

御前崎市環境報告書 別冊

エコアクション21

環境活動レポート

(活動期間:令和2年4月~令和3年3月)



写真提供 静岡県

<御前崎港開港 50 周年>



— 目次 —

1. 環境方針	1
2. 組織の概要	2
○ 市の概要	2
○ 自治体名及び代表者名	2
○ 環境管理責任者	2
○ 所在地	2
○ 担当課	3
○ 事業活動の内容	3
○ 事業の規模	3
○ 取得の範囲及び施設拡大の経緯	4
3. 実施体制	5
○ 御前崎市エコアクション21実施体制	5
○ 各組織の役割	6
4. 環境目標	7
○ 中期環境目標と令和2年度実績	7
5. 環境目標の実績と評価、次年度の取組内容	9
○ 環境負荷の状況と評価、次年度の取組内容	9
6. 環境活動計画と取組結果	27
○ 環境活動計画と取組結果	27
○ 令和2年度 本来業務に即した環境取組	29
○ 令和3年度 本来業務に即した環境取組目標	43
7. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無	51
○ 環境関連法規一覧	51
○ 公害苦情件数	54
8. 代表者による全体の評価	54

1 環境方針

【基本理念】

御前崎市は、北部は牧之原台地から続く丘陵地帯、南部は御前埼灯台の建つ岬や遠州灘海岸など自然豊かな環境に恵まれた地です。この自然環境を現在のみならず将来へ良好な状態で引き継いでいけるよう、環境基本計画において4つの基本理念を定めています。

1. 健全で豊かな環境の恵みを受け、良好で快適な環境を将来の世代へ継承する。
2. 自然環境に恵まれた地域特性を生かして自然と人との共生を確保する。
3. 持続的発展が可能な社会を構築する為に、全ての者が公平な役割分担の下で自主的積極的に取り組む。
4. すべての事業活動及び日常生活において地球環境の保全を積極的に推進する。

【環境方針】

(1)環境基本計画の着実な推進

御前崎市の望ましい環境イメージである「守ろう 豊かな自然 創ろう 次世代へつなぐまち 御前崎」の実現を目指して、地球環境保全に向けた取組を総合的に推進します。

(2)環境に配慮した事務事業の推進

二酸化炭素の排出削減及び水道の使用量削減に努めるとともに、3R(Reduce=廃棄物の発生抑制・Reuse=再使用・Recycle=再資源化)やグリーン購入を推進し、地球環境の保全・創造に向け、市民・事業者との協働に取り組めます。

(3)事務事業の継続的改善と法規制等の遵守

事務事業の推進にあたっては、計画、実行、点検評価、見直しのPDCAサイクルを繰り返すことで、環境への負荷を低減するとともに、環境関連法令等についても遵守します。

(4)環境方針の周知と公表

環境方針は全ての職員等に周知するとともに、環境活動レポートを市民にも公表し、環境保全の状況の変化、市民や職員等からの意見、提案の反映に努めます。

平成 24 年 2 月 1 日制定

平成 28 年 4 月 18 日改定

令和 2 年 6 月 1 日改定

御前崎市長 柳澤 重夫

2 組織の概要

○ 市の概要

静岡県御前崎市は、小笠郡浜岡町と榛原郡御前崎町の2つの町が合併し、平成16年4月1日に誕生しました。

本市は、北部は牧之原台地から続く丘陵地帯、南部は御前崎灯台の建つ岬や遠州灘海岸の砂丘地帯など豊かな自然に恵まれた市です。

一方、平成23年4月に開港40周年を迎えた御前崎港は、5万トン級の大型コンテナ船が接岸できる多目的国際ターミナルを持ち、東南アジア航路が就航しています。

また、御前崎港と静岡空港とを結ぶ高規格道路も開通し、本市は陸・海・空の玄関口として将来に向けて大きく発展することが期待されています。



市の花 ハマヒルガオ



市の木 ヤマモモ

○ 自治体名及び代表者名

御前崎市

代表者 御前崎市長 柳澤重夫

○ 環境管理責任者

市民生活部長 鈴木雅美

○ 所在地

御前崎市役所本庁舎

〒437-1692

静岡県御前崎市池新田 5585 番地



支所:御前崎市白羽 6171 番地の 1	市立図書館アスパル:池新田 5560 番地
浜岡学校給食センター:池新田 1449 番地の 2	御前崎学校給食センター:白羽 3520 番地の 6
池新田地区センター:池新田 3262 番地	高松地区センター:門屋 2060 番地の 2
佐倉地区センター:佐倉 3617 番地の 1	比木地区センター:比木 2836 番地の 5
朝比奈地区センター:上朝比奈 2681 番地の 1	新野地区センター:新野 789 番地の 1
御前崎地区センター:港 6185 番地の 1	白羽地区センター:白羽 5403 番地の 20
白羽保育園:白羽 3576 番地の 1	
池新田幼稚園:池新田 5814 番地	高松幼稚園:門屋 2070 番地の 103
白羽幼稚園:白羽 3520 番地の 46	さくらこども園:佐倉 888 番地の 1
北こども園:上朝比奈 2692 番地の 12	御前崎こども園(乳児棟):御前崎 2936 番地の 2
御前崎こども園(幼児棟):御前崎 78 番地の 27	
第一小学校:池新田 1520 番地	浜岡東小学校:佐倉 1403 番地の 1
浜岡北小学校:下朝比奈 753 番地	御前崎小学校:御前崎 3556 番地
白羽小学校:白羽 3521 番地の 3	浜岡中学校:池新田 3923 番地の 1
消防署:池新田 5151 番地の 1	白羽出張所:白羽 6171 番地の 1
御前崎市牧之原市学校組合立御前崎中学校:牧之原市新庄 800 番地の 1	

○ 担当課

御前崎市市民生活部 環境課

電話 : 0537-85-1162 FAX : 0537-85-1149

E-mail : kankyo@city.omaezaki.shizuoka.jp

○ 事業活動の内容

御前崎市で実施している事務・事業

御前崎市 公式ホームページ参照

ホームページアドレス <http://www.city.omaezaki.shizuoka.jp>

○ 事業の規模(令和2年4月1日現在)

御前崎市人口 32,067人

職員総数 1,105人

対象施設職員数 774人(職員561人、臨時職員213名)

令和2年度一般会計当初予算額 189億7,000万円

延べ床面積 本庁舎:6,510㎡、西館:2,486㎡、図書館:3,452㎡、
 学校給食センター計:2,390㎡、地区センター計:10,943㎡、園計:11,788㎡、
 小中学校計:51,499㎡、消防署:3,207㎡、白羽出張所(支所含む):3,386㎡

○ 取得の範囲及び施設拡大の経緯

御前崎市では、市職員が常駐する施設(市立病院を除くすべての施設)でエコアクション 21 に取り組んでいます。

認証登録年月日	施設名
平成 25 年 3 月 4 日	本庁舎、支所(教育会館)
平成 27 年 3 月 4 日	市立図書館アスパル、学校給食センター、池新田公民館、高松公民館、佐倉公民館、比木公民館、朝比奈公民館、新野公民館、御前崎公民館、白羽公民館
平成 29 年 3 月 4 日	白羽保育園、池新田幼稚園、高松幼稚園、白羽幼稚園、さくらこども園、北こども園、御前崎こども園(乳児棟、幼児棟)
平成 30 年 3 月 4 日	第一小学校、浜岡東小学校、浜岡北小学校、白羽小学校、御前崎小学校、浜岡中学校、御前崎中学校、消防署
平成 31 年 3 月 4 日	西館

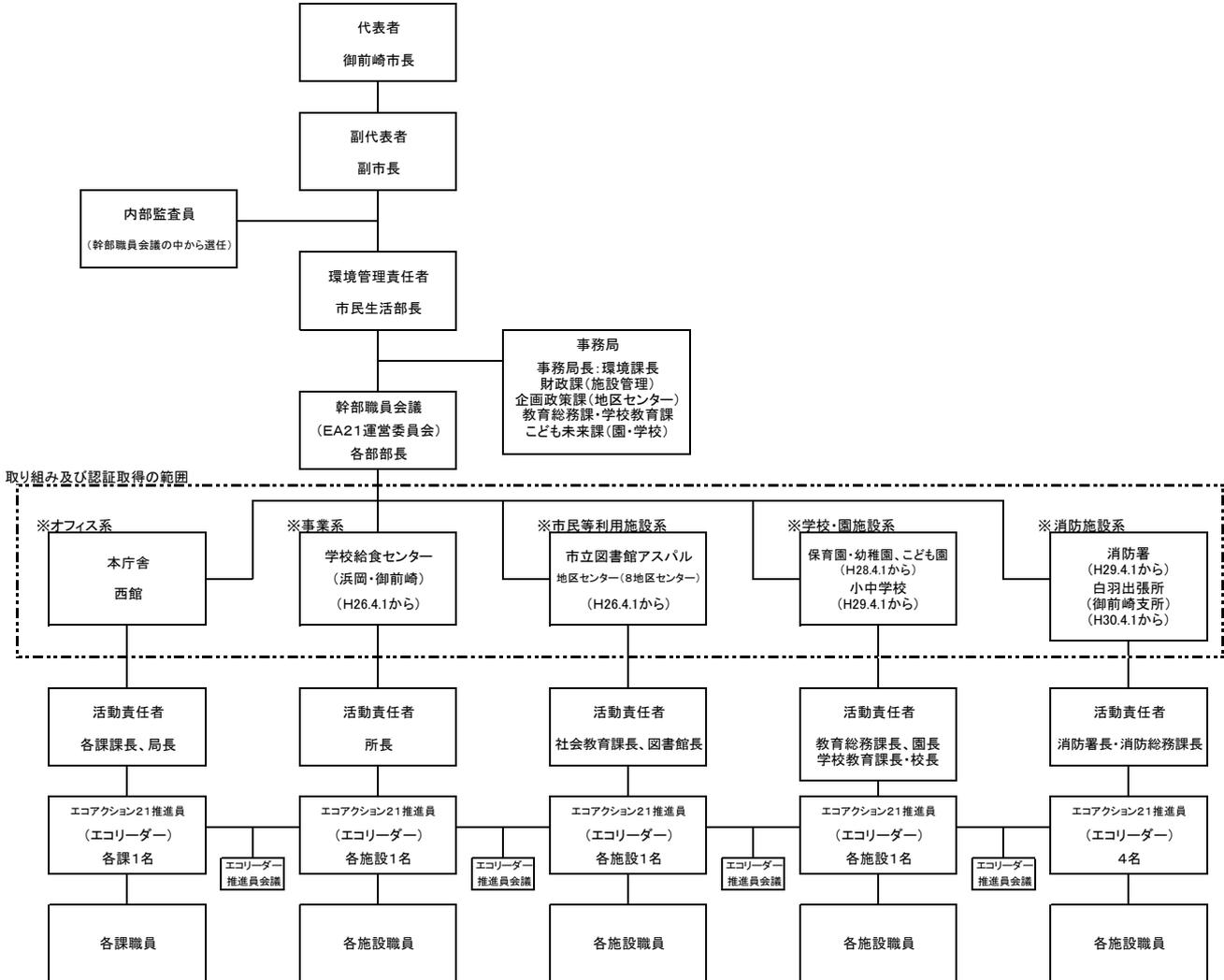
現在の取り組み範囲は以下のとおりです。

施設名	部局名	課等名
本庁	総務部	総務課、企画政策課、エネルギー政策課、財政課、税務課
	市民生活部	市民課、環境課、上下水道課
	建設経済部	建設課、都市政策課、管理課、農林水産課、商工観光課
	教育部	教育総務課、学校教育課、社会教育課
	—	会計課、議会事務局、監査委員事務局
白羽出張所	市民生活部	御前崎支所
市立図書館アスパル	教育部	図書館
学校給食センター	教育部	浜岡給食センター、御前崎給食センター
地区センター	—	池新田地区センター、高松地区センター、佐倉地区センター、比木地区センター、朝比奈地区センター、新野地区センター、御前崎地区センター、白羽地区センター
幼保こども園	—	白羽保育園、池新田幼稚園、高松幼稚園、白羽幼稚園、さくらこども園、北こども園、御前崎こども園
小中学校	—	第一小学校、浜岡東小学校、浜岡北小学校、白羽小学校、御前崎小学校、浜岡中学校、御前崎中学校
消防署	本部	消防総務課、予防課、消防署
	白羽出張所	
西館	危機管理部	危機管理課
	健康福祉部	福祉課、こども未来課、高齢者支援課、健康づくり課

3 実施体制

御前崎市エコアクション21 実施体制(平成26年4月1日以降)

対象施設及び部署:本庁舎、西館、白羽出張所、市立図書館アスパル、学校給食センター(浜岡・御前崎)、地区センター(8地区センター)
 保育園(白羽)、幼稚園(池新田・高松・白羽)、こども園(さくら・北・御前崎)、小学校・中学校、消防署



※但し、各地区センターにおいては、活動責任者を企画政策課長とし、エコアクション21推進員(エコリーダー)を各地区センターへ1名置くものとする。

保育園・幼稚園・こども園の事務局はこども未来課・学校教育課、小学校・中学校の事務局は学校教育課・教育総務課に置くものとする。

各組織の役割

- 代表者及び副代表者(市長及び副市長)
 - 環境方針の制定
 - 環境管理システムに必要な資源(人員、設備、費用)の準備
 - 環境管理システムの見直し、評価
 - 環境管理責任者の指名

- 環境管理責任者(市民生活部長)
 - 環境管理システムの総責任者としてシステムの構築、実施、管理
 - 提出書類の精査、確認
 - 代表者及び副代表者へ環境管理システムの実績の報告

- 幹部職員会議(各部部長)エコアクション21運営委員会
 - 取組の評価及びチェック、環境管理責任者の補助、エコアクション21の進捗管理

- 活動責任者(各課課長、局長、所長、図書館長、園長、署長)
 - 各部署における適切な運用管理
 - 環境管理システムの周知、徹底、訓練
 - 運用状況に関する点検、確認、評価
 - 内部監査に対する対応
 - 各部署における環境施策取組計画の決定

- エコアクション 21 推進員(エコリーダー)(各課係長等)
 - 各部署における取組の周知、徹底
 - 運用状況に関する点検、確認、評価
 - 環境管理システムに関する実施状況の確認、記録
 - 各部署における環境施策、取組、計画の素案作成
 - エコリーダー推進員会議へ出席

- 職員
 - 市役所全体及び各部署の目標達成に向けて計画、行動の実践

- 内部監査員(総務部長、市民生活部長、健康福祉部長、建設経済部長、教育部長)
 - 各部署(実行部門)に対する監査の実施

- 事務局(環境課・財政課・教育総務課・企画政策課・学校教育課・こども未来課)
 - 環境管理システムに関する実施状況の取りまとめ、記録
 - 環境に関する職員研修等の運営
 - 内部監査の運営
 - その他環境管理システムの運営上必要とする業務の実施



4. 環境目標

中長期目標と令和2年度の実績及び評価

※1 環境目標について、平成24年度(本庁舎、教育会館)、平成26年度(図書館、給食センター、公民館)、平成28年度(幼保こども園)、平成29年度(小中学校、消防署)を基準年とした基準年度比を示す。

※2 評価は、「○:目標を達成」「△:取り組みが十分でなくさらなる環境負荷への取り組みが必要」「×:早急に改善が必要」

① 二酸化炭素排出量の削減 (単位:kg-CO₂)

基準年	R2 年度実績	R2 年度目標	評価	R3 年度目標	R4 年度目標	R5 年度目標
2,010,287	1,713,753 (-14.75%)	1,900,228 (-5.47%)	○	1,880,126 (-6.47%)	1,860,022 (-7.47%)	1,839,920 (-8.47%)

二酸化炭素の排出量は、基準年比で14.75%削減されています。

排出係数は以下のとおりです。

		排出係数	単位発熱量
電気使用量	H24	0.474 (kg-CO ₂ /kwh)	
	H26	0.474 (kg-CO ₂ /kwh)	
	H28	0.486 (kg-CO ₂ /kwh)	
	H29	0.485 (kg-CO ₂ /kwh)	
	H30	0.476 (kg-CO ₂ /kwh)	
	R1	0.457 (kg-CO ₂ /kwh)	
	R2	0.431 (kg-CO ₂ /kwh)	
ガソリン		0.0671 (kg-CO ₂ /MJ)	34.6 (MJ/l)
灯油		0.0679 (kg-CO ₂ /MJ)	36.7 (MJ/l)
軽油		0.0686 (kg-CO ₂ /MJ)	37.7 (MJ/l)
A 重油		0.0693 (kg-CO ₂ /MJ)	39.1 (MJ/l)
LP ガス		0.0591 (kg-CO ₂ /MJ)	50.8 (MJ/kg)

② 廃棄物排出量の削減 (単位:kg)

基準年	R2 年度実績	R2 年度目標	評価	R3 年度目標	R4 年度目標	R5 年度目標
90,716	73,862 (-18.58%)	86,035 (-5.16%)	○	85,129 (-6.16%)	84,222 (-7.16%)	83,314 (-8.16%)

廃棄物排出量は、基準年に比べて減少しています。今後も、分別やリサイクルを呼び掛け、廃棄物の減少を目指します。

③総排水量の削減（単位：m³）

基準年	R2 年度実績	R2 年度目標	評価	R3 年度目標	R4 年度目標	R5 年度目標
69,609	52,426 (-24.69%)	66,426 (-4.57%)	○	65,730 (-5.57%)	65,035 (-6.57%)	64,340 (-7.57%)

水道使用量は、基準年に比べて減少しています。今後も、節水を心がけます。

④化学物質使用量の削減

屋外での除草剤や殺虫剤の使用など、環境に配慮した化学物質の使用及び管理を行っています。化学物質を保有している施設については、引き続き適切な管理をしていきます。

⑤グリーン購入（単位：円）

基準年	R2 年度実績	評価
15,199,308	113,973,356 (+649.859%)	○

グリーン購入額は、基準年より 98,774,048 円 (649.859%) 増加しています。

⑥本来業務に即した環境への取り組み

御前崎市では、全職員が重点的に取り組む「共通取組」と各所属において日常業務の中で取り組む「本来業務に即した環境への取り組み」を推進しています。

各所属の本来業務に即した環境への取り組みは 29 ページ～50 ページのとおりです。

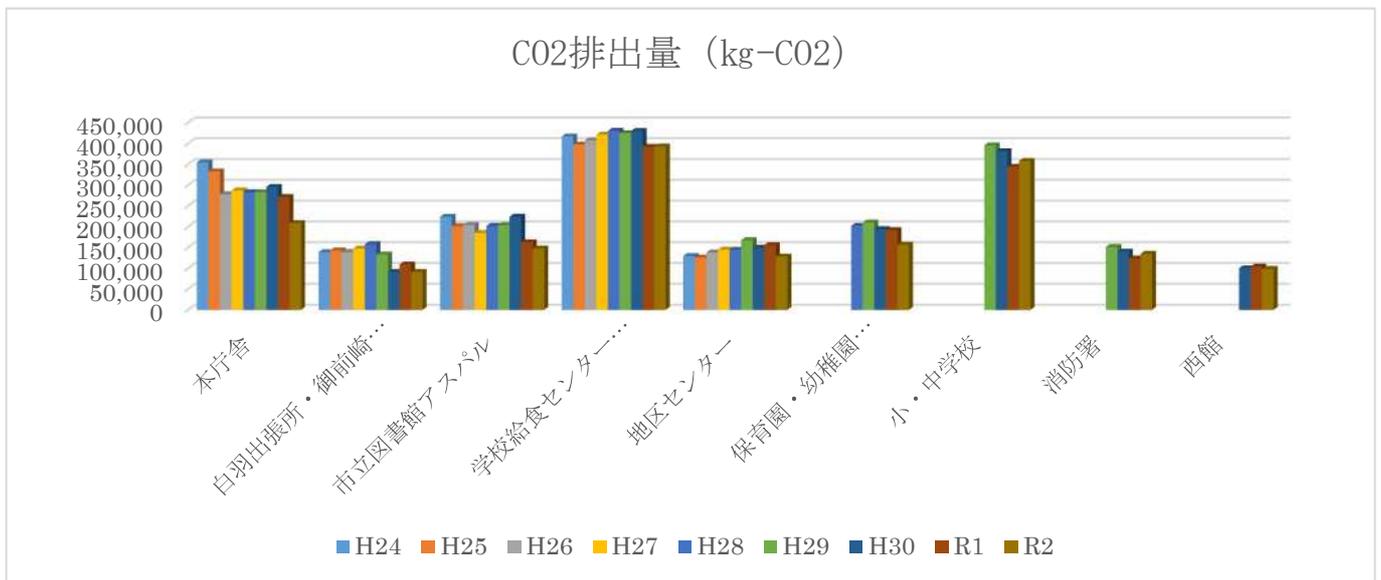
5. 環境目標の実績と評価

○環境負荷の状況と評価、次年度の取組内容

※運用期間:令和2年4月～令和3年3月

CO2 排出量 (kg-CO2)

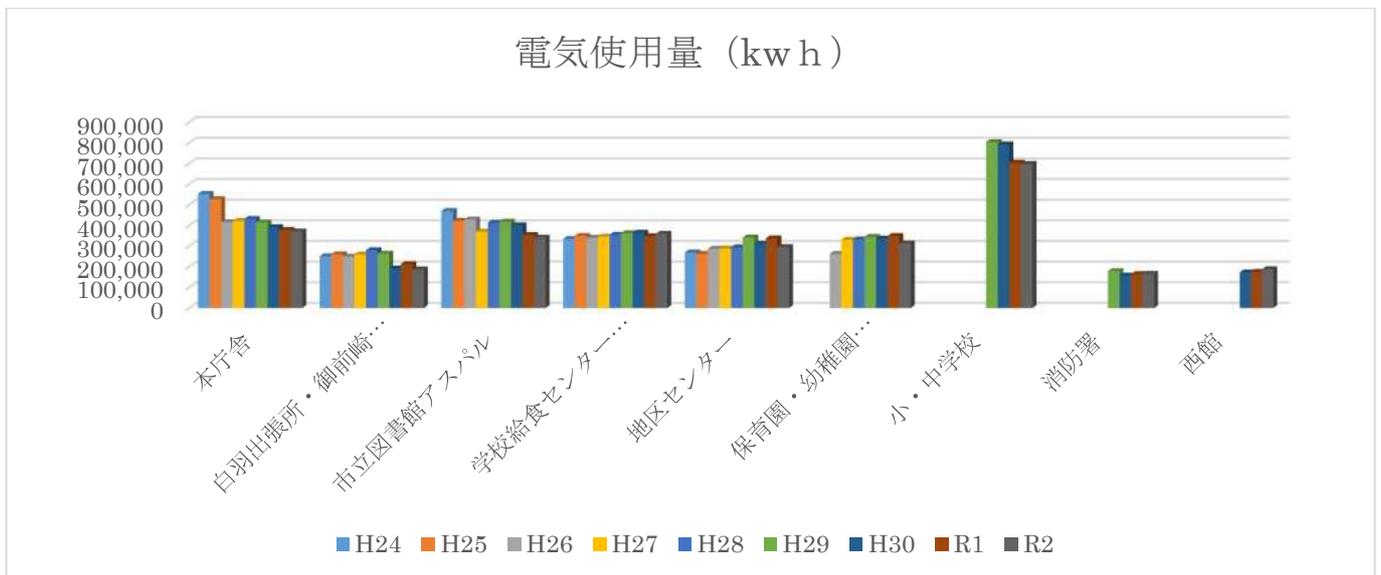
kg-CO2	H24	H26	H28	H29	R1	R2
本庁舎	354,645	277,756	282,601	282,628	271,224	208,428
白羽出張所・御前崎支所	138,384	138,820	157,639	132,860	108,755	91,026
市立図書館アスパル	223,392	204,099	201,585	203,500	162,388	147,250
学校給食センター (浜岡・御前崎)	416,700	407,249	430,219	424,354	391,749	392,459
地区センター	129,152	137,808	144,399	167,234	155,491	127,927
保育園・幼稚園・こども園			201,777	209,545	191,141	156,346
小・中学校				395,193	343,593	357,596
消防署				151,044	123,351	134,494
西館					103,917	98,229
計	1,262,273	1,165,732	1,418,220	1,966,358	1,851,609	1,713,753



○本庁舎の二酸化炭素排出量について、新型コロナウイルス対策により、イベントの中止・延期が発生し出張の機会が減少したため CO2 排出量が減少しています。また、小中学校では令和元年度にガスエアコンを導入したため、LPG 使用量が増加したため、小中学校では CO2 排出量が増加しています。前年度に比べると全体的に CO2 排出量は減少となりました。引き続き、エコリーダーを中心に目標に向け見直しを検討します。

電気使用量(kwh)

kwh	H24	H26	H28	H29	R1	R2	CO2 排出量
本庁舎	552,400	415,554	431,478	414,632	377,445	371,196	159,985
白羽出張所・御前崎支所	250,405	249,309	280,410	263,418	212,204	187,125	80,651
市立図書館アスパル	469,869	429,044	412,989	418,062	353,987	340,265	146,654
学校給食センター (浜岡・御前崎)	334,090	340,631	354,217	361,991	348,022	358,981	154,721
地区センター	269,213	287,284	293,736	341,480	337,576	294,742	127,034
保育園・幼稚園・こども園		262,263	332,191	344,405	348,950	312,663	134,758
小・中学校				803,691	703,108	698,274	300,956
消防署				178,185	163,698	165,142	71,176
西館					175,329	187,835	80,957
計	1,875,977	1,984,085	2,105,021	3,125,864	3,020,319	2,916,223	1,256,892



○本庁舎の電気使用量について、基準年比で 32%削減しました。前年度比にすると、3%減少しています。また、平成 24 年度から照明器具の LED 化を進めており、引き続き LED 設備の更新を行っていきます。施設内更なる使用量削減に向け、所属部署ごと見直しを行い、エコリーダーを中心に省エネに取り組んでいきます。



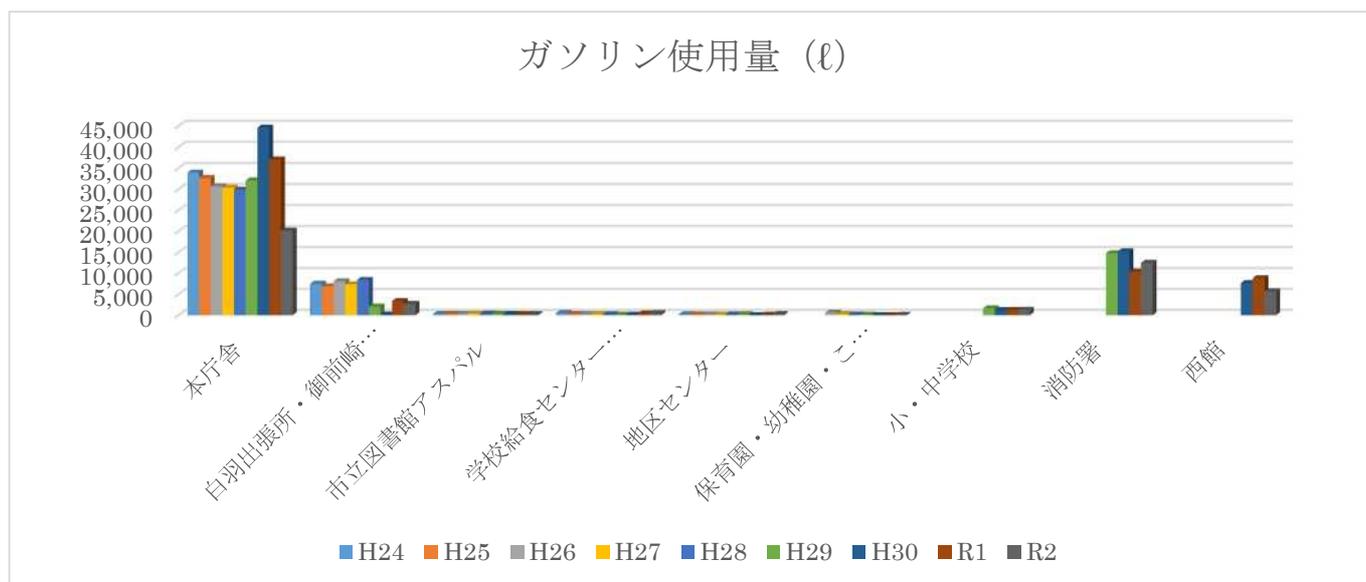
節電を促す表示ラベル



電力デマンド監視装置(財政課内)

ガソリン使用量(ℓ)

ℓ	H24	H26	H28	H29	R1	R2	CO2 排出量
本庁舎	33,896	30,661	29,872	32,092	37,069	20,148	46,778
白羽出張所・御前崎支所	7,490	8,085	8,397	2,026	3,368	2,674	6,207
市立図書館アスパル	290	315	375	319	266	256	595
学校給食センター(浜岡・御前崎)	518	252	206	115	420	490	1,138
地区センター	216	168	200	216	101	242	562
保育園・幼稚園・こども園		592	158	104	0	65	150
小・中学校				1,638	1,239	1,279	2,970
消防署				14,767	10,354	12,464	28,936
西館					8,813	5,689	13,207
計	42,410	40,073	40,073	51,277	61,629	43,307	100,545

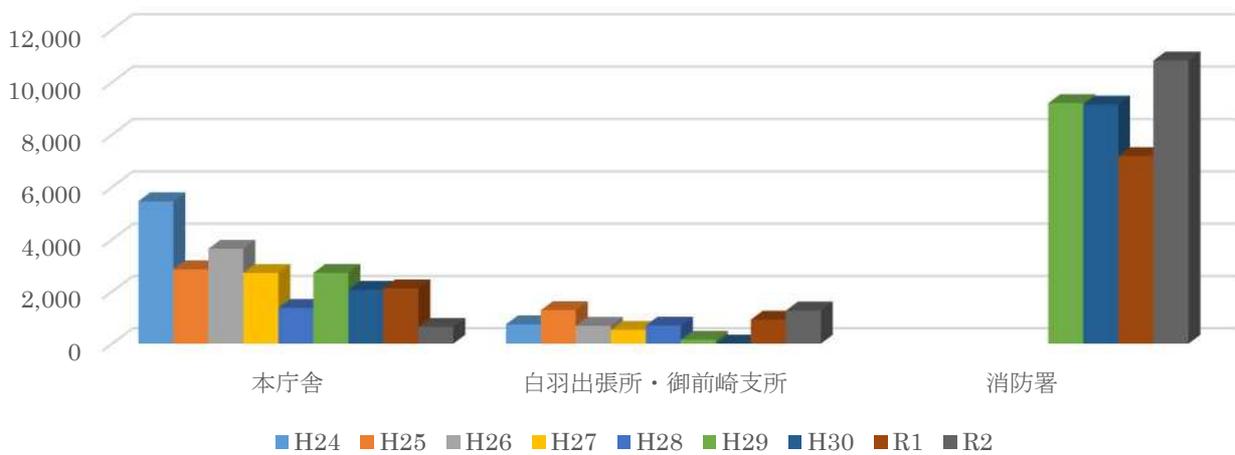


○ガソリンは公用車などの燃料として使用されています。公用車の購入や更新の際は軽自動車やハイブリッド車を購入しており、電気自動車も1台保有しています。令和2年度は新型コロナウイルス感染対策による Web 会議の増加やイベント中止の影響で車の使用回数が減り、ガソリン使用量も減少しています。引き続きエコドライブを心掛け地球にやさしい運転を行います。

軽油使用量(ℓ)

ℓ	H24	H26	H28	H29	R1	R2	CO2 排出量
本庁舎	5,457	3,642	1,373	2,717	2,126	644	1,664
白羽出張所・御前崎支所	737	685	699	141	920	1,269	3,282
消防署				9,205	7,182	10,824	27,994
計	6,194	4,327	2,072	12,063	10,228	12,737	32,940

軽油使用量 (ℓ)

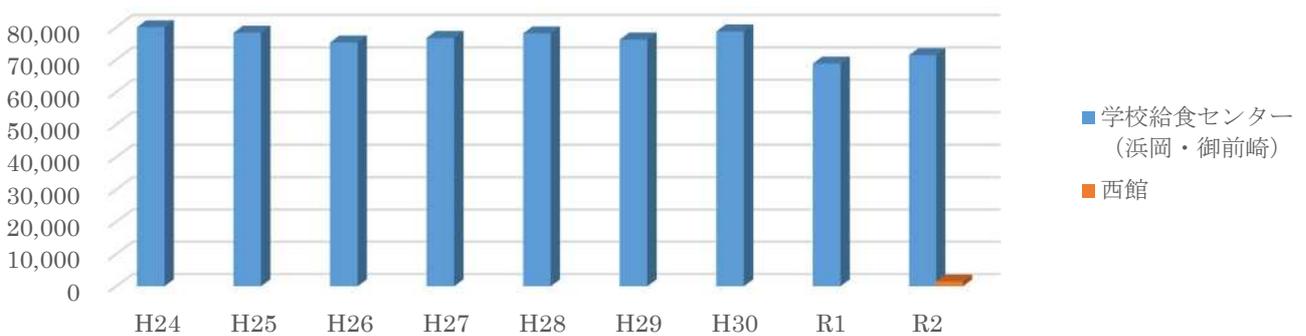


○軽油は公用車などの燃料として使用されています。今年度の使用量は昨年より増加しております。引き続きエコドライブを心掛け、地球にやさしい運転を行います。

重油使用量(ℓ)

ℓ	H24	H26	H28	H29	R1	R2	CO2 排出量
学校給食センター(浜岡・御前崎)	80,500	75,300	78,100	76,200	68,800	71,400	193,468
西館						1,500	4,064
計	80,500	75,300	78,100	76,200	68,800	72,900	197,532

重油使用量 (ℓ)

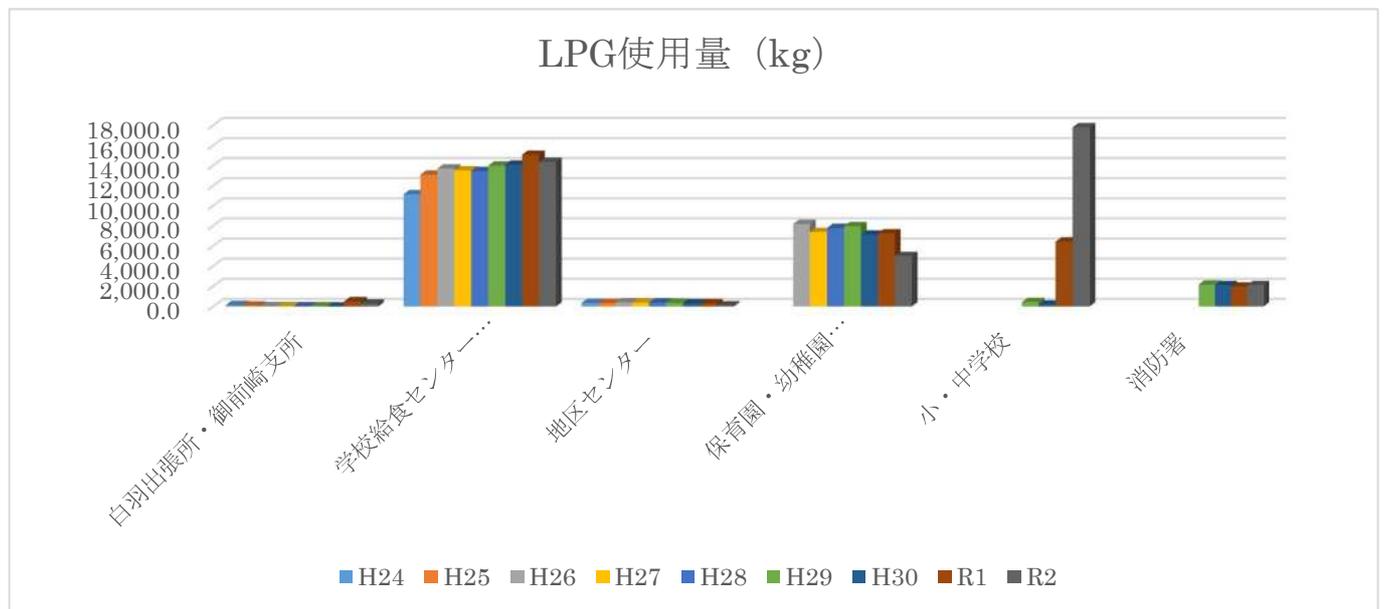


○重油は給食センターで使用されています。引き続き適切な使用と管理を行います。
西館地下貯蔵タンクに重油を充填したため、西館は増加となりました。

LPG 使用量 (kg)

kg	H24	H26	H28	H29	R1	R2	CO2 排出量
白羽出張所・御前崎支所	132.5	35.2	18.2	12.4	526	295.2	886
学校給食センター (浜岡・御前崎)	11,151.1	13,713.8	13,467.4	14,007.7	15,092.4	14,367.9	43,132
地区センター	347.8	414.0	392.8	372.8	328.1	110.1	331
保育園・幼稚園・こども園		8,195.1	7,795.6	7,969.5	7,259.5	5,010.8	15,044
小・中学校				440.9	6,445.8	17,817.7	53,494
消防署				2,177.6	1,974.7	2,127.5	6,387
計	11,631.3	22,358.1	21,674	24,981.0	31,626.6	39,729.3	119,274

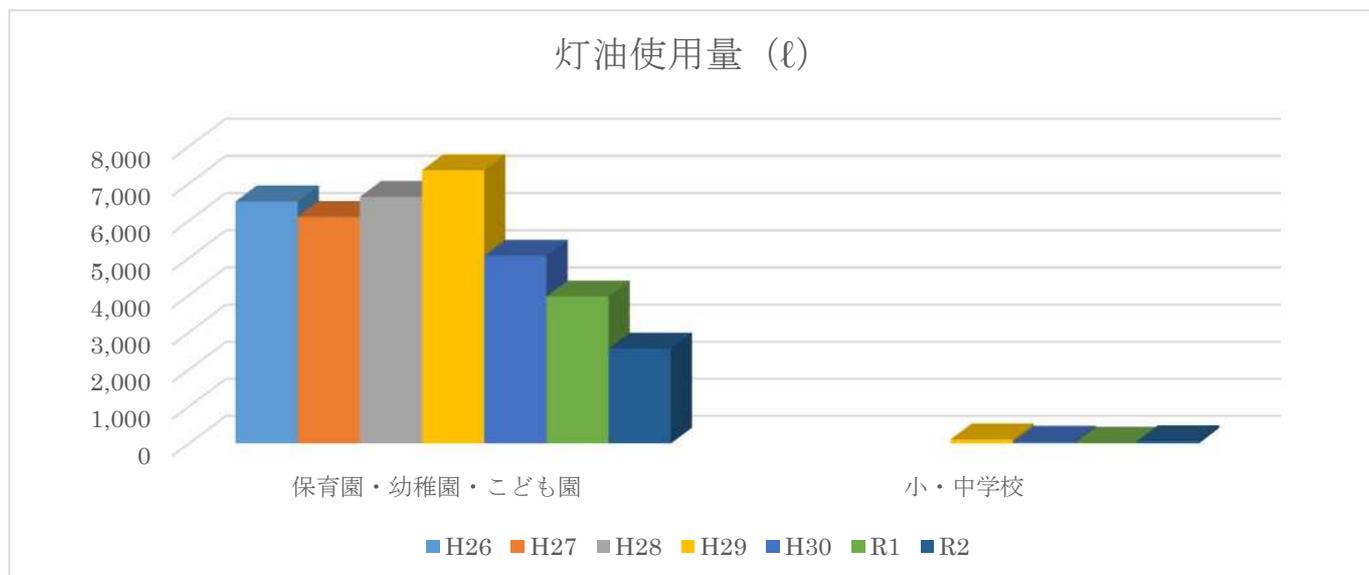
※1 m³…2.07kgにて換算



○LPG は給湯やエアコンの燃料として用いられています。令和元年度より小中学校にはガスエアコンを導入しており、今年度は猛暑の影響で使用量が増加しました。適切な使用を心掛け、無駄を省き減量していきます。また、地区センターについては、施設利用者へ適切な使用の啓発を行います。

灯油使用量(ℓ)

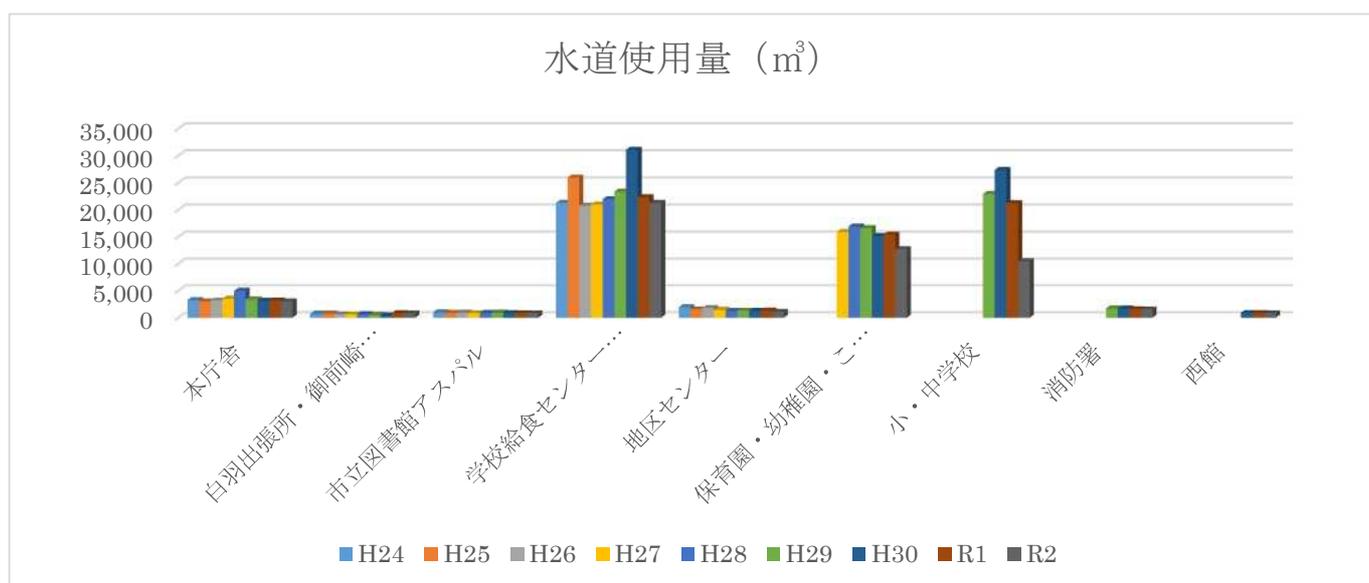
ℓ	H26	H28	H29	R1	R2	CO2 排出量
保育園・幼稚園・こども園	6,522	6,645	7,361	3,963	2,566	6,394
小・中学校			112	18	70.6	176
計	6,522	6,645	7,361	3,981	2,636	6,569



○灯油は各園・各小中学校で使用されています。引き続き適切な使用と管理を行います。

水道使用量(m³)

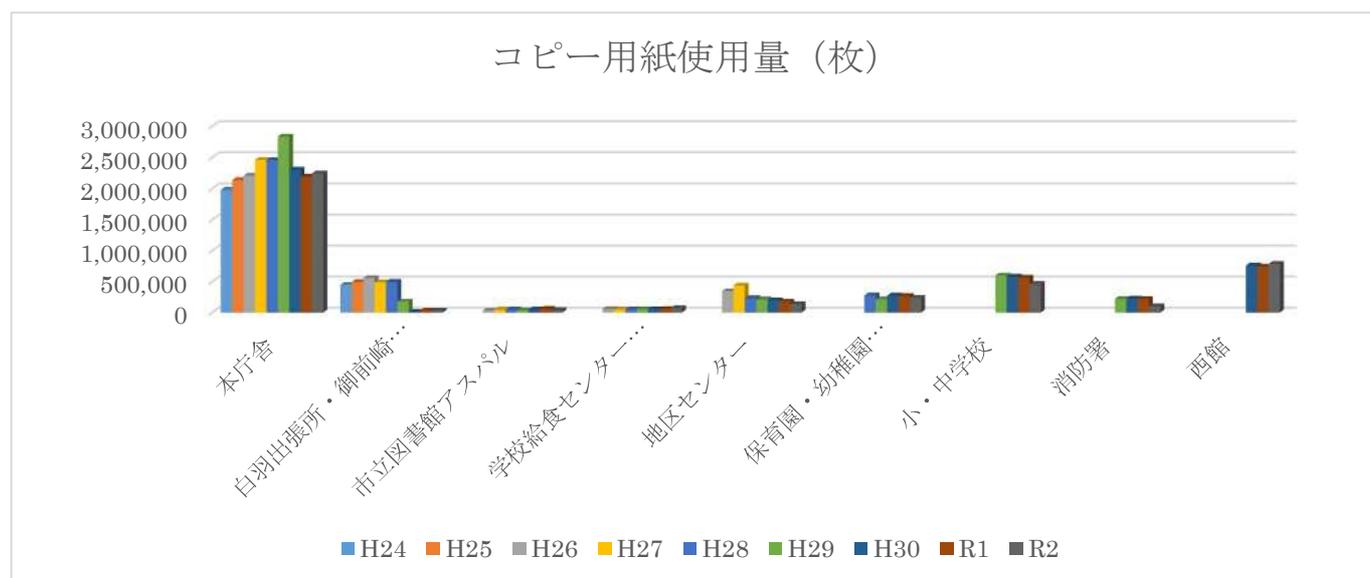
m ³	H24	H26	H28	H29	R1	R2
本庁舎	3,242	3,145	4,961	3,353	3,182	3,013
白羽出張所・御前崎支所	698	605	642	478	855	762
市立図書館アスパル	953	912	898	917	822	792
学校給食センター (浜岡・御前崎)	21,273	20,746	21,966	23,350	22,311	21,292
地区センター	1,920	1,791	1,233	1,263	1,320	1,095
保育園・幼稚園・こども園			16,913	16,599	15,410	12,720
小・中学校				22,932	21,223	10,456
消防署				1,678	1,579	1,499
西館					841	797
計	28,086	27,199	46,613	75,153	67,543	52,426



○新型コロナウイルスの影響により、全体の使用量は減少しております。今後も施設管理課にて随時点検等を行い、使用量が最小限となるよう管理を徹底していきます。

コピー用紙使用量(枚)

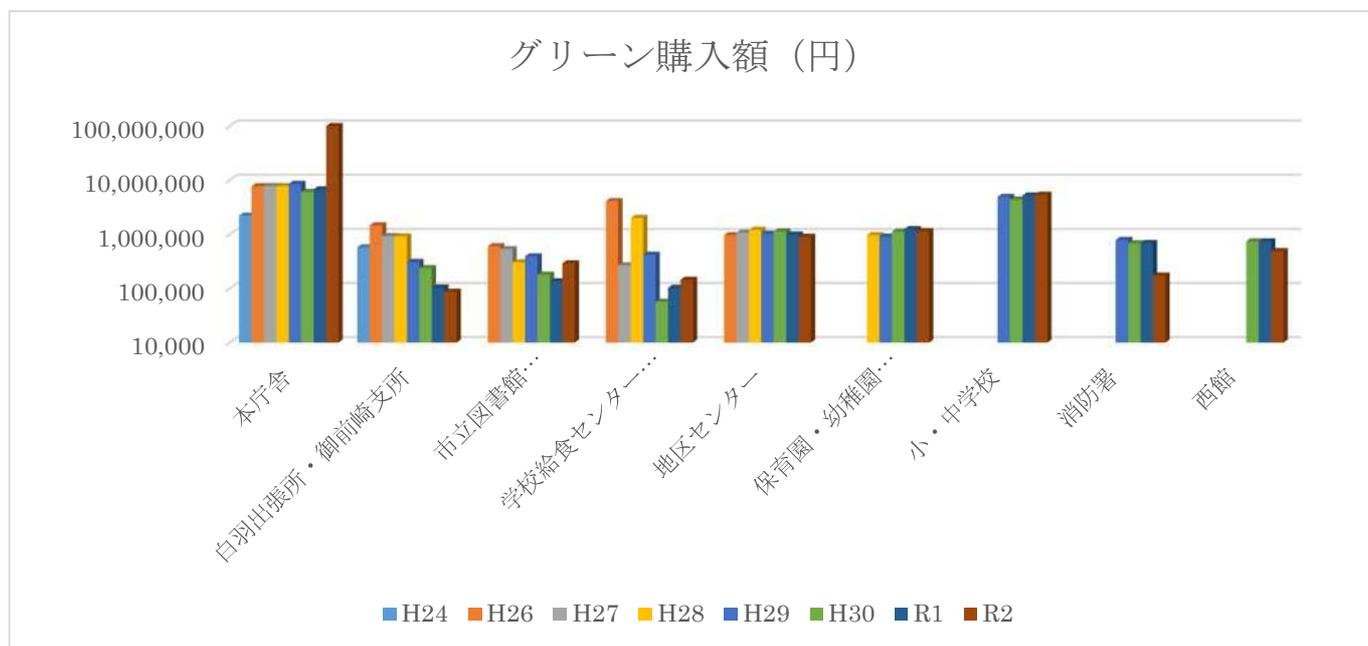
枚	H24	H26	H28	H29	R1	R2
本庁舎	1,979,590	2,206,493	2,453,992	2,834,109	2,189,205	2,241,925
白羽出張所・御前崎支所	447,291	556,027	494,827	175,325	32,764	32,853
市立図書館アスパル		33,856	44,192	36,881	59,077	38,114
学校給食センター (浜岡・御前崎)		55,990	47,716	47,754	56,319	68,349
地区センター		343,487	229,270	210,500	176,164	136,094
保育園・幼稚園・こども園			273,145	211,120	264,549	236,304
小・中学校				596,420	560,954	462,337
消防署				218,772	218,056	100,357
西館					812,198	784,677
計	2,426,881	3,195,853	3,543,142	4,330,881	4,297,561	4,101,010



○古紙の裏面活用、印刷物のデータ化を行い、紙使用量を削減します。令和2年度本庁舎では、コロナウイルス感染症拡大により、各所連絡のための印刷物が増えたため、昨年度より増加となりました。ペーパーレスを組織全体に普及させコピー用紙削減に取り組みます。

グリーン購入額(円)

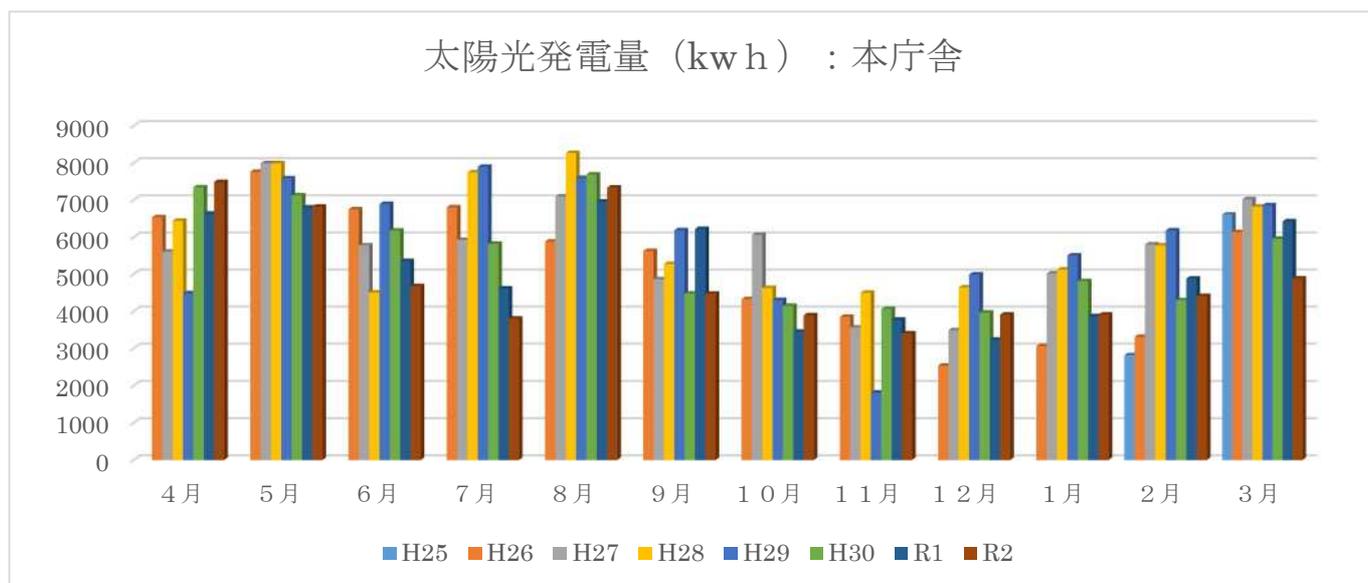
		H24	H26	H28	H29	R1	R2
本庁舎	合計額(円)	2,229,014	7,764,088	7,785,528	8,605,420	6,806,556	105,337,731
白羽出張所 御前崎支所	合計額	577,724	1,475,766	916,294	310,645	104,455	87,025
市立図書館 アスパル	合計額		604,838	303,917	393,832	135,474	292,248
学校給食センター (浜岡・御前崎)	合計額		4,110,637	2,016,547	421,182	102,707	144,958
地区センター	合計額		971,201	1,214,849	1,026,896	997,507	904,020
保育園・幼稚園 ・こども園	合計額			971,396	912,921	1,254,490	1,149,906
小・中学校	合計額				4,943,077	5,229,493	5,392,302
消防署	合計額				791,421	692,601	172,608
西館	合計額					740,947	492,558
計		2,806,738	14,926,532	13,208,533	17,405,394	16,064,230	113,973,356



○今年度は浜岡中学校の建設により、OA 機器等を購入したため、大幅にグリーン購入額が増加しています。
庁舎、各施設における物品・サービス、購入・使用について意識を高め環境に配慮します。

太陽光発電量(kwh) : 本庁舎

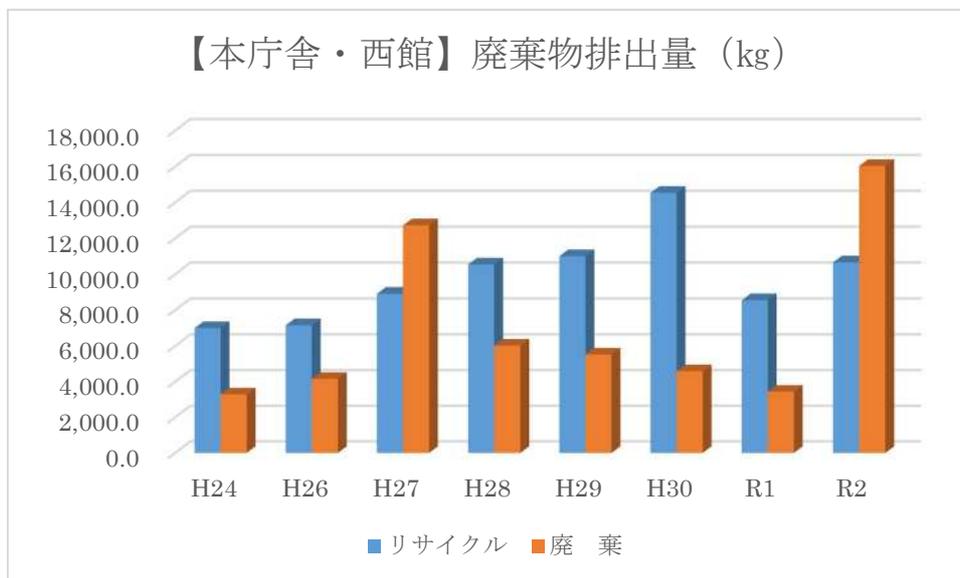
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
H25												2,808	6,604	9,412
H26	6,530	7,759	6,744	6,802	5,874	5,620	4,322	3,841	2,527	3,057	3,304	6,130	62,510	
H27	5,603	7,984	5,773	5,919	7,093	4,861	6,055	3,556	3,483	5,012	5,796	7,015	68,150	
H28	6,435	7,984	4,500	7,741	8,261	5,272	4,621	4,491	4,638	5,120	5,772	6,818	71,653	
H29	4,479	7,586	6,889	7,897	7,594	6,180	4,301	1,804	4,987	5,501	6,175	6,857	70,250	
H30	7,340	7,120	6,173	5,815	7,688	4,473	4,138	4,057	3,958	4,807	4,291	5,951	65,811	
R1	6,627	6,795	5,348	4,609	6,955	6,215	3,443	3,764	3,225	3,859	4,878	6,421	62,139	
R2	7,485	6,817	4,673	3,794	7,329	4,469	3,886	3,397	3,902	3,904	4,408	4,880	58,944	



○本庁舎の太陽光発電量は、58,944kw となっております。この電気エネルギーは本庁舎の電力として消費されています。

【本庁舎・西館】廃棄物排出量(kg)

種別	対応	H24	H26	H29	R1	R2
白紙(コピー用紙)	リサイクル	852	525.6	214.6	526.7	328.6
新聞紙	リサイクル	1,221	1,167.2	1,400.8	507.7	522.8
ダンボール	リサイクル	676	786.9	1,104.1	1168	1,389.9
雑誌	リサイクル	1,124	912.6	2,049.5	1,123.4	1,815.3
雑紙	リサイクル	1,962	2,499.8	3,232.2	2,957.6	3,493.5
守秘義務文書	リサイクル	954	1,070.8	2,502.8	2,078.9	2,349.6
	廃棄	771	1,783.6	2,163.1	1,572.6	1,039.4
金物類	リサイクル	28	17.2	134.2	37.1	95.4
ガラス類	リサイクル	47	8.0	17.8	16	20.3
ビニール・プラスチック	リサイクル	128	146.4	242.6	142.3	248.5
蛍光灯	リサイクル	9	0.0	0.0	1.5	3.0
粗大ごみ	リサイクル	0	0.0	0.0	0	397.0
	廃棄	14	8.8	32.2	6	12,990.0
その他	リサイクル	4	27.8	114.7	0	0.0
	廃棄	14	0.0	0.0	0.3	12.9
可燃ごみ	廃棄	2,492	2,370.2	3,338.9	1,857.8	1,994.7
計	リサイクル	7,005	7,162.3	11,013.3	8,559.2	10,663.9
	廃棄	3,291	4,162.6	5,534.2	3,436.7	16,037.0

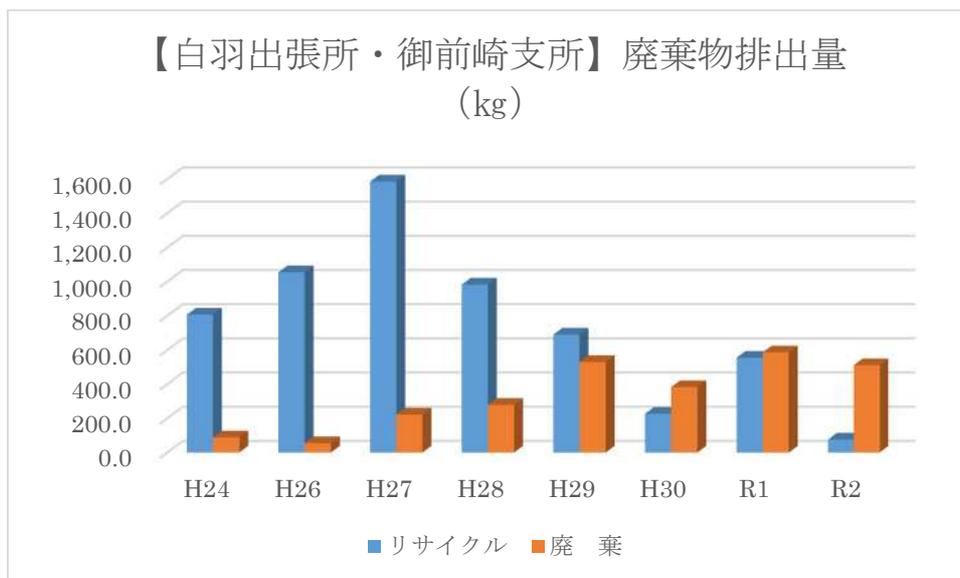


【白羽出張所・御前崎支所】廃棄物排出量(kg)

H29.8月より、教育委員会(教育総務課、社会教育課、学校教育課)が本庁3階に移動。

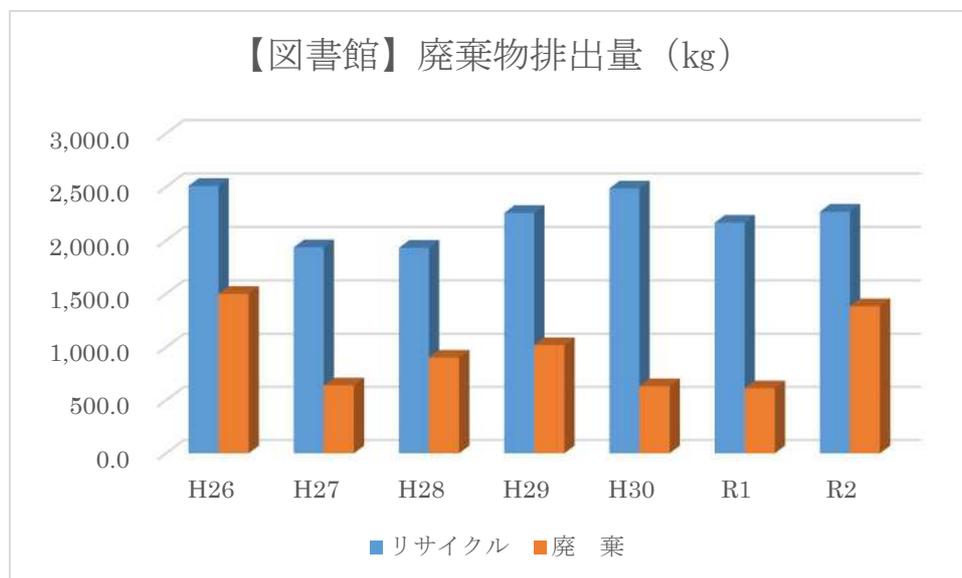
H31.4月より、白羽出張所・御前崎支所となる。

種別	対応	H24	H26	H29	R1	R2
白紙(コピー用紙)	リサイクル	8.0	134.5	30.5	7.0	0.0
新聞紙	リサイクル	101.0	289.0	185.0	229.0	0.0
ダンボール	リサイクル	27.0	114.0	13.5	102.0	4.0
雑誌	リサイクル	130.0	60.0	110.9	54.0	10.0
雑紙	リサイクル	282.0	88.5	205.9	4.0	0.0
守秘義務文書	リサイクル	235.0	332.0	47.5	34.8	31.8
	廃棄	0.0	0.0	43.0	0.0	0.0
金物類	リサイクル	0.0	0.0	92.0	34.6	2.3
ガラス類	リサイクル	0.0	0.0	0.0	6.0	0.0
ビニール・プラスチック	リサイクル	24.0	37.0	5.0	67.3	27.9
蛍光灯	リサイクル	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
粗大ごみ	リサイクル	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	廃棄	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	リサイクル	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	廃棄	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0
可燃ごみ	廃棄	89.0	55.0	487.0	576.2	485.7
ペットボトル	リサイクル	-	-	-	16.5	0.0
医療系産業廃棄物	廃棄	-	-	-	10.0	23.7
計	リサイクル	807.0	1,055.0	690.3	555.2	76.0
	廃棄	89.0	55.0	530.0	586.2	511.4



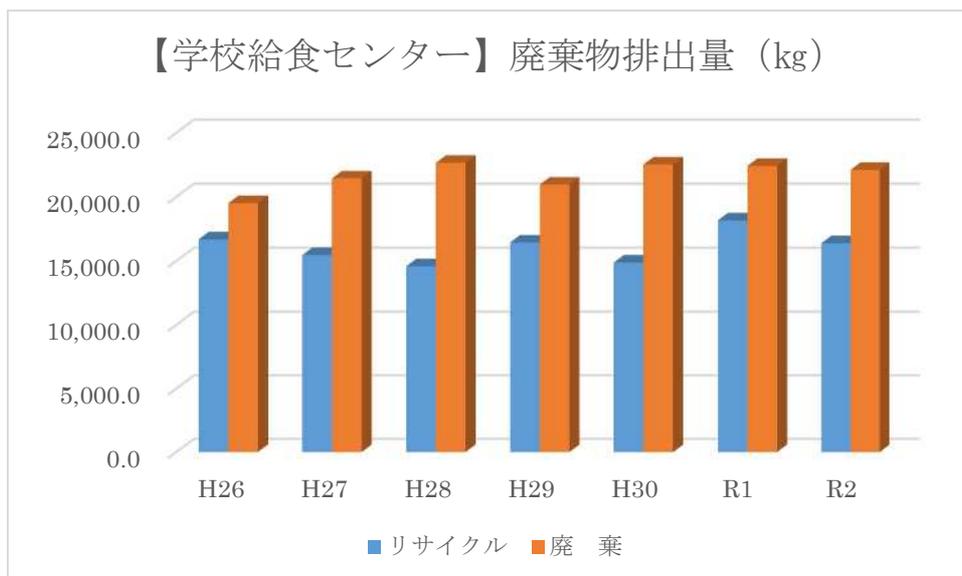
【図書館】廃棄物排出量(kg)

種別	対応	H26	H29	H30	R1	R2
白紙(コピー用紙)	リサイクル	45.6	68.4	39.6	73.2	52.5
新聞紙	リサイクル	639.8	708.6	617.0	663	704.5
ダンボール	リサイクル	168.3	227.5	231.6	233	227.2
雑誌	リサイクル	939.0	844.0	955.9	563.8	751.0
雑紙	リサイクル	589.7	270.7	513.8	445.8	391.7
守秘義務文書	リサイクル	21.9	30.2	44.0	60.7	23.0
	廃棄	10.4	9.0	32.6	27.2	36.8
金物類	リサイクル	11.8	12.0	26.4	20.4	12.6
ガラス類	リサイクル	4.0	1.0	3.6	0.0	4.8
ビニール・プラスチック	リサイクル	75.4	78.2	37.6	82.2	85.0
蛍光灯	リサイクル	2.0	6.2	0.0	1.2	0.0
粗大ごみ	リサイクル	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	廃棄	3.4	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	リサイクル	13.0	10.8	18.0	23.3	17.0
	廃棄	123.8	75.6	0.0	3.4	0.0
可燃ごみ	廃棄	1,362.7	936.7	600.7	583.6	1,347.3
計	リサイクル	2,510.5	2,257.6	2,487.5	2,166.6	2,269.3
	廃棄	1500.3	1,021.3	633.3	614.2	1,384.1



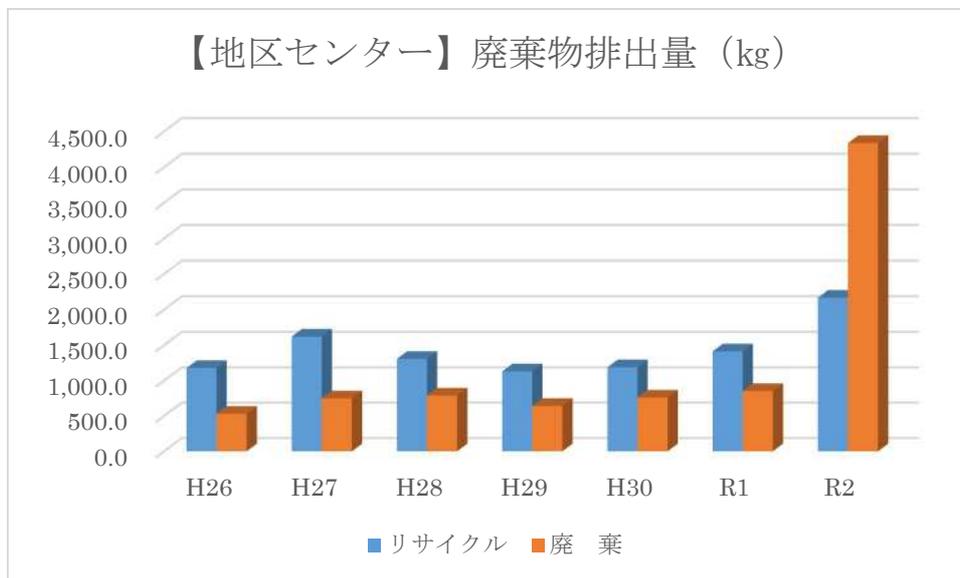
【学校給食センター】廃棄物排出量(kg)

種別	対応	H26	H29	H30	R1	R2
白紙(コピー用紙)	リサイクル	41.1	45.0	26	32.5	8.0
新聞紙	リサイクル	314.3	168.8	174.7	394.5	121.8
ダンボール	リサイクル	20.4	20.4	6.5	1.6	2.5
雑誌	リサイクル	114.5	9.8	0.0	59.2	42.7
雑紙	リサイクル	30.6	0.0	11.4	10.9	65.8
守秘義務文書	リサイクル	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2
	廃棄	156.0	0.0	0.0	15.3	12.5
金物類	リサイクル	4.6	0.0	0.0	0.5	5.0
ガラス類	リサイクル	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0
ビニール・プラスチック	リサイクル	0.2	0.0	0.0	12.6	0.0
蛍光灯	リサイクル	0.0	0.0	0.0	0.0	3.7
粗大ごみ	リサイクル	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	廃棄	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	リサイクル	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	廃棄	156.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他(給食)	残渣リサイクル	13,653.3	13,794.4	12,038.7	15,070.5	13,854.0
	廃油リサイクル	2,500.0	2,400.0	2,620.0	2,580	2,280.0
	廃棄	0.0	2,411.8	3,755.8	3,031.80	4,441.7
可燃ごみ	廃棄	19,194.7	18,548.2	18,781.0	19,374.50	17,658.3
計	リサイクル	16,679	16,438.4	14,877.3	18,162.3	16,385.7
	廃棄	19,506.7	20,960	22,536.8	22,421.6	22,112.5



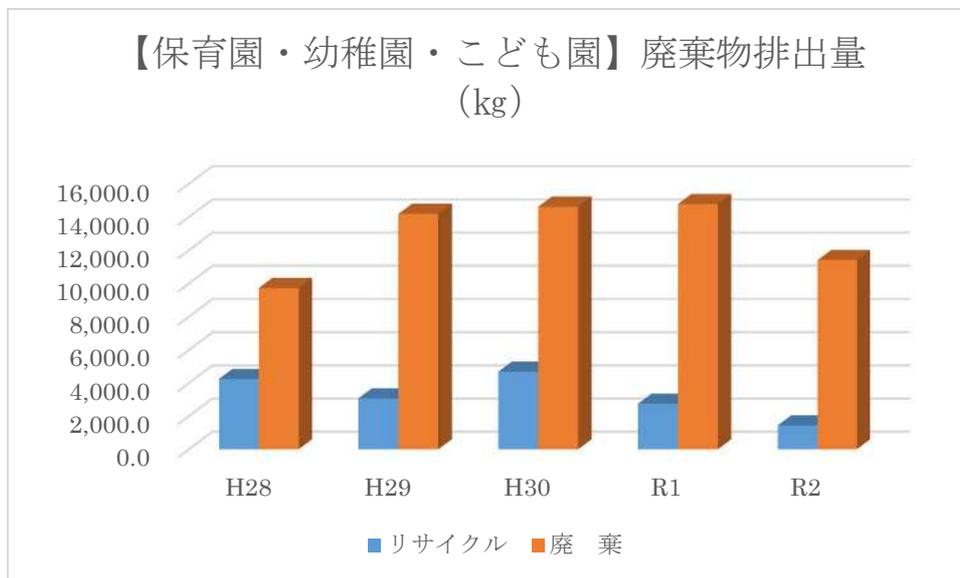
【地区センター】廃棄物排出量(kg)

種別	対応	H26	H29	H30	R1	R2
白紙(コピー用紙)	リサイクル	62.7	45.4	35.4	35.4	18.0
新聞紙	リサイクル	759.9	741.4	570.5	783.1	601.5
ダンボール	リサイクル	75.2	135.6	238.3	242.5	206.3
雑誌	リサイクル	81.8	65.1	31.4	31.4	16.5
雑紙	リサイクル	158.9	83.5	113.8	118.8	135.4
守秘義務文書	リサイクル	0.0	30.0	13.4	13.4	12.5
	廃棄	0.0	14.0	115.0	115.0	280.0
金物類	リサイクル	3.8	2.6	2.6	2.6	810.7
ガラス類	リサイクル	0.0	0.0	0.0	0.0	16.3
ビニール・プラスチック	リサイクル	35.1	27.1	20.4	24.0	343.6
蛍光灯	リサイクル	0.6	0.0	0.0	0.0	7.7
粗大ごみ	リサイクル	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	廃棄	0.0	0.0	7.0	7.0	0.0
その他	リサイクル	1.0	0.0	164.0	164.0	0.0
	廃棄	0.0	0.0	0.0	0.0	245.0
可燃ごみ	廃棄	531.6	629.9	639.2	730.7	3,814.2
計	リサイクル	1,179.0	1,130.7	1,189.8	1,415.20	2,168.5
	廃棄	531.6	643.9	761.2	852.7	4,339.2



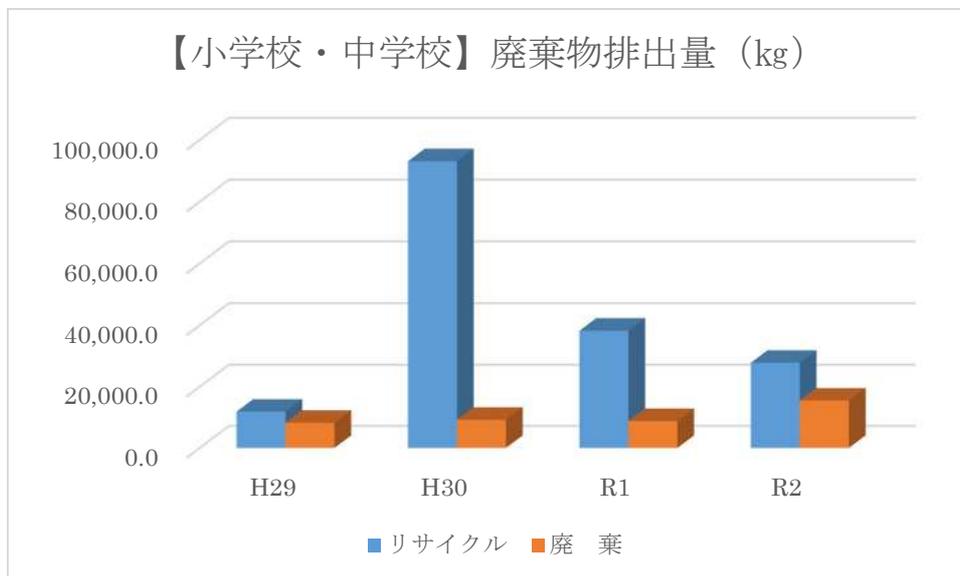
【保育園・幼稚園・こども園】廃棄物排出量(kg)

種別	対応	H28	H29	H30	R1	R2
白紙(コピー用紙)	リサイクル	171.6	14.1	3.0	0.0	24.5
新聞紙	リサイクル	0.0	67.3	360.0	135.4	0.0
ダンボール	リサイクル	884.7	666.5	1,197.6	554.1	405.0
雑誌	リサイクル	347.6	108.1	1,017.6	517.3	51.9
雑紙	リサイクル	1,164.3	1,272.0	1,145.4	634.7	290.6
守秘義務文書	リサイクル	38.6	0.3	6.6	0.0	0.0
	廃棄	1.8	28.0	2.1	0.0	2.1
金物類	リサイクル	493.6	128.1	279.1	203.3	108.6
ガラス類	リサイクル	18.0	33.8	19.1	18.0	12.3
ビニール・プラスチック	リサイクル	587.2	793.0	652.6	685.6	553.9
蛍光灯	リサイクル	3.1	2.0	2.3	1.2	3.4
粗大ごみ	リサイクル	1.7	0.0	0.0	0.0	0.0
	廃棄	922.8	0.0	0.0	11.1	0.0
その他	リサイクル	542.5	4.5	13.5	7.6	1.5
	廃棄	196.9	450.7	53.8	432.7	599.7
可燃ごみ	廃棄	8,606.8	13,716.0	14,569.7	14,342.10	10,811.5
計	リサイクル	4,252.9	3,089.7	4,696.8	2,757.2	1,451.7
	廃棄	9,728.3	14,194.7	14,625.6	14,785.9	11,413.3



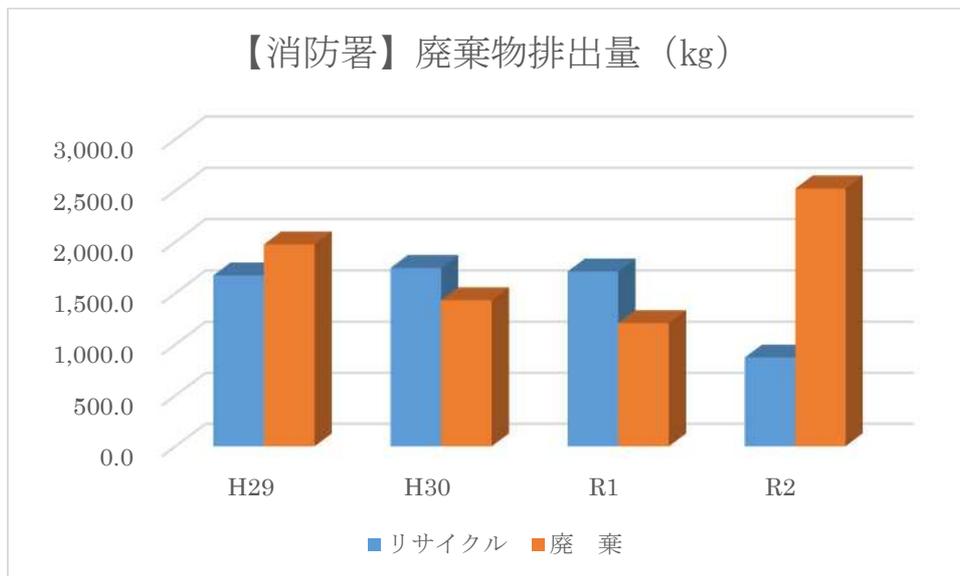
【小学校・中学校】廃棄物排出量(kg)

種別	対応	H29	H30	R1	R2
白紙(コピー用紙)	リサイクル	666.4	388.0	349.0	439.0
新聞紙	リサイクル	1,522.0	50,687.5	13,982.3	11,235.1
ダンボール	リサイクル	3,457.0	15,269.5	7,569.5	5,407.1
雑誌	リサイクル	1,686.7	1,550.0	7,735.8	5,092.4
雑紙	リサイクル	1,727.9	20,964.6	3,866.3	3,760.1
守秘義務文書	リサイクル	937.2	791.1	1,249.2	453.7
	廃棄	60.0	390.0	300.0	2,470.0
金物類	リサイクル	436.9	363.2	1,084.5	624.8
ガラス類	リサイクル	108.0	64.2	135.9	87.8
ビニール・プラスチック	リサイクル	422.2	355.9	654.2	611.1
蛍光灯	リサイクル	89.0	77.4	39.9	79.1
粗大ごみ	リサイクル	290.0	4.4	456.4	0.0
	廃棄	423.0	1,000.0	1,160.0	2,560.0
その他	リサイクル	490.5	2,545.1	1,064.4	14.6
	廃棄	752.7	5.7	20.0	455.2
可燃ごみ	廃棄	6,967.5	7,789.2	7,287.3	9,982.3
計	リサイクル	11,833.8	93,060.9	38,187.4	27,804.8
	廃棄	8,203.2	9,184.9	8,767.3	15,467.5



【消防署】廃棄物排出量(kg)

種別	対応	H29	H30	R1	R2
白紙(コピー用紙)	リサイクル	289.8	348.7	156.9	29.2
新聞紙	リサイクル	245.2	227.6	192.3	163.2
ダンボール	リサイクル	296.2	280.0	220.1	167.1
雑誌	リサイクル	170.8	158.7	314.9	234.8
雑紙	リサイクル	141.4	235.3	130.5	102.8
守秘義務文書	リサイクル	0.0	0.0	0.0	30.2
	廃棄	0.0	76.7	0.0	108.1
金物類	リサイクル	125.9	63.9	283.7	23.7
ガラス類	リサイクル	63.2	70.1	41.1	0.0
ビニール・プラスチック	リサイクル	262.0	238.1	251.7	107.6
蛍光灯	リサイクル	0.0	0.0	0.0	0.0
粗大ごみ	リサイクル	0.0	0.0	0.0	0.0
	廃棄	420.0	12.5	0.0	0.0
その他	リサイクル	0.0	0.0	0.0	13.8
	廃棄	41.6	21.3	0.0	0.0
可燃ごみ	廃棄	1,423.1	1,234.6	1,159.3	2,334.6
ペットボトル	リサイクル	78.6	122.9	119.7	0.0
医療系産業廃棄物	廃棄	90.2	85.9	49.6	76.9
計	リサイクル	1,673.1	1,745.3	1,710.9	872.4
	廃棄	1,974.9	1,431.0	1,208.9	2,519.6



6 環境活動計画と取組結果

御前崎市では環境目標を達成するために、重点的に取り組む項目を「共通取組」と「各課重点取組」として挙げ、取組の徹底を図ります。

共通取組

省エネルギー	結果
◆ 昼光の利用による窓辺の消灯、昼休み若しくは職員不在時の室内フロア及び未使用の部屋やトイレの消灯など照明の適正管理を徹底して行う	○
◆ 離席時や長時間使用しない場合は、必ずノートパソコンのふたを閉じる。	○
◆ エレベーターの適正使用を徹底する。	○
◆ 冷暖房の設定温度は、冷房 28℃以上、暖房 20℃以下とする。	○
◆ 電化製品(テレビ・電気ポット等)は、必要最低限の使用にとどめるよう努める。	○
◆ ブラインドや窓などを調整し、自然光や風を利用する。	○
◆ クールビズ、ウォームビズを徹底し、使用電力を削減する。	○
◆ コピー機等の OA 機器は、使用後に省電力モードに切り替える。	△

省資源(用紙類の使用量削減)	結果
◆ 配布資料や事務手続書類を少なくする工夫をする。	○
◆ 両面印刷コピー、縮小印刷コピーを徹底する。	○
◆ 簡易な文書は、電子媒体を利用しペーパーレスに努める。	○
◆ ポスター・カレンダー等裏面が活用できる紙は、可能な限り利用する。	○

節水、水の有効利用	結果
◆ 公用車の洗車は必要最小限に留める。	○

廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	結果
◆ 使用済み封筒を再利用する。(個人情報に注意して)	○
◆ 分別回収ボックスを適正に配置し、ごみの分別を徹底する。	○
◆ 雑紙のリサイクルを推進し、紙ごみの分別を徹底する。	○
◆ 詰替製品の利用や備品の修理等を行い、製品の長期使用に努める。	○
◆ コピー機、プリンターのトナーカートリッジの回収とリサイクルを進める。	○
◆ 再使用又はリサイクルしやすい製品を優先的に購入・使用する。	○

交通に伴う環境負荷の低減	結果
◆ 「エコドライブ 10 のすすめ」(急発進・急加速や空ぶかしの排除、駐停車中のエンジンの停止等)を実践する。	○
◆ 複数で同一目的の出張がある場合は、公用車の相乗りをする。	○
◆ 省エネ・排出ガス削減と健康づくりのため、職員の徒歩・自転車通勤の実践をする	△
◆ 公共交通機関の利用に努める。	△

グリーン購入の推進	結果
◆ 事務用品は、再生品、再利用品又はリサイクルしやすい製品など環境に優しい製品を購入する。	○
事業、事務の効率化、合理化による取組	結果
◆ 各施設間における文書や荷物の受渡しに連絡棚を利用する。	○
環境への取組のための仕組み、体制の整備	結果
◆ 関係法令等の最新情報を常に確認する。	○
◆ 関係法令等の改正に対応する手順を作成する。	△
◆ 必要な場合、委託・協力会社等に対し、作業手順や運用基準が徹底されるよう配慮する。	○
化学物質対策	結果
◆ 屋外での除草剤、殺虫剤の使用を削減する。	○
職員の環境教育、環境活動の推奨等	結果
◆ 各部署における環境への取組を確認する。	○
◆ 地域のボランティア活動等に積極的に参加し、協力や支援を行う。	△
◆ 市民等に発送する文書に、環境に配慮する内容を記述し、市民等の環境意識の高揚を図る。	○
情報提供等	結果
◆ 外部から市への苦情・願末書を作成し、対応結果等を記録する。	△



連絡棚の活用



紙ごみの分別・雑紙のリサイクル

○ R2 年度 本来業務に即した環境への取り組み

部名	課名	事業・事務名	取組内容	SDGs目標	環境活動計画		評価
				令和2年度目標	上期実績 (4月～9月)	下期実績 (10月～3月)	
総務部	総務課	広報事業	毎月「広報おまえぎき」を発行し、住民に行政情報などを発信している。 令和2年度は、環境に関する情報を掲載することにより、少しでも住民に環境への興味関心を持ってもらう。 ● 広報紙発行部数 10,000 部/月 ● 配布方法 町内会回覧及びコンビニエンスストアなどへ配架	12. つくる責任、つかう責任 	5月に環境に関する特集記事を掲載した。	広報の作り方を工夫し、広報のコンクールで表彰されるなど、市民が興味関心をもつ広報誌の作成を行った。	◎
			広報おまえぎきで環境に関する事項を1回以上取り上げる				
総務部	企画政策課	移住・定住の推進	新築住宅建築に対して補助金を交付することで、新エネルギー・省エネルギー機器の導入による環境影響負荷の軽減を図る。	11. 住み続けられる、まちづくりを 	新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため各種イベントが中止となったため、ホームページ等非接触型の PR が主となった。補助金交付件数においても、コロナ禍における経済停滞の影響を受け前年度から減少したが、新エネルギー・省エネルギー機器の導入による環境影響負荷の軽減に寄与できていると考える。	上期同様、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため各種イベントが中止となったため、ホームページ等非接触型の PR が主となった。補助金交付件数においても、上期と同様に前年度から減少したが、新エネルギー・省エネルギー機器の導入による環境影響負荷の軽減に寄与できていると考える。	○
			定住促進住宅取得補助金交付件数: 80 件				
総務部	エネルギー政策課	新エネルギー・省エネルギー機器等の導入促進	新エネルギー・省エネルギー機器を設置する者に補助金を交付することにより、環境への負荷の少ないエネルギーの利用を促進し、地球温暖化の防止及び資源の有効利用を図る。	7. エネルギーをみんなに、そしてクリーンに 	補助金交付実績実績 ・太陽光発電システム 9 件 ・家庭用蓄電池 19 件 ・クリーンエネルギー自動車 4 件 補助金の交付を受けて設置した機器等による二酸化炭素排出量削減効果 26,387.43kg-CO2	補助金交付実績実績 ・太陽光発電システム 20 件 ・家庭用蓄電池 8 件 ・クリーンエネルギー自動車 1 件 補助金の交付を受けて設置した機器等による二酸化炭素排出量削減効果 10,080.65kg-CO2 令和2年度の二酸化炭素排出量削減効果は合計で 36,468.08kg-CO2 となり、目標値を達成することができた。	◎
			補助件数 ・太陽光発電システム 32 件 ・家庭用蓄電池 25 件 ・太陽熱利用システム 2 件 ・家庭用燃料電池 2 件 ・クリーンエネルギー自動車 3 件 補助金の交付を受けて設置した機器等による二酸化炭素排出量削減効果 34,824.06kg-CO2				

部名	課名	事業・事務名	取組内容	SDGs目標	環境活動計画		評価
				令和2年度目標	上期実績 (4月～9月)	下期実績 (10月～3月)	
総務部	財政課	エコオフィスの実施	財政課で管理する市役所本庁舎について、エコオフィスを実現することを目標に節電を行っている。	7. エネルギーをみんなに、そしてクリーンに  本庁舎電気使用量 前年度▲5%	目標値である前年度-5%と比較した場合、4月以外は、目標達成できていない。単純に前年比較した場合は、4、5、7月で前年を下回った。コロナ禍による時差出勤や換気により空調を長く使う時間が増えたことが原因。引き続きデマンド監視を行い、使用量の低減を図る。	目標値である前年度比-5%を達成できた月は10、11、12月である。2月は使用量が特に増え、前年度比+11%であった。年間を通し、最も熱くなる8、9月と最も寒くなる1、2月に重点を置き対策したい。	○ 41% 4か月 達成
	税務課	申告・課税業務	市民に電子での確定申告及び償却資産申告の周知を行い、電子申告の件数を増加させる。	9. 産業と技術革新の基盤をつくろう 10. 人や国の不平等をなくそう 11. 住み続けられるまちづくりを  【確定申告】 申告会場での電子申告数 R1年分：1,566件→R2年分1,645件(5%増) 【償却資産申告】 電子申告 R2年度分：734件→R3年度分771件(5%増)	・窓口に電子申告パンフレット設置【通年】 ・通知等を発送する際に、償却資産電子申告の案内を同封【通年】	・申告会場で職員による電子での確定申告の説明及び案内ポスターの掲示 ・確定申告の電子申告数 R2年分 1,380件 ・償却資産申告の電子申告数 R3年度分 809件	◎
危機管理部	危機管理課	備蓄計画に基づく備蓄品の購入・更新	御前崎市備蓄計画に基づき、備蓄食料、備蓄消耗品等を購入し、南海トラフ巨大地震や台風等の災害に備える。更新で廃棄処分となってしまう物(特に備蓄食料)については、フードバンクや各種イベントで配布し、ロスを無くす取り組みを展開していく。	2. 飢餓をゼロに 12. つくる責任、つかう責任  本年度廃棄処分予定の備蓄食料に対する食品ロス0を目指す。	・廃棄予定の備蓄食料品等を自主防災会及びフードバンクへ配布した。	・講習会、研修会および市の行事等の未開催により配布機会が減少したため配布量も予定より減少した。	○

部名	課名	事業・事務名	取組内容	SDGs目標	環境活動計画		評価
				令和2年度目標	上期実績 (4月～9月)	下期実績 (10月～3月)	
市民生活部	市民課	個人番号カード交付事務	個人番号カード未取得者に対する普及促進活動及び、交付事務を通じて、各種証明書のコンビニ交付サービスや電子申請サービスを促進し、住民サービスの向上を実現する。	9. 産業と技術革新の基盤を作ろう 10. 人や国の不平等をなくそう 11. 住み続けられるまちづくり  個人番号カード交付枚数 年間 300枚 交付率 13.0% 申請サポート 対応人数 200人 訪問対象企業数 3社	個人番号カード交付 交付枚数 4月～9月 1,432枚 交付率 16.95% 申請サポート 対応人数 302人 マイナポイントサービスの開始に伴い申請希望者が増加した。企業等一括申請は新型コロナウイルスの影響により中止。	個人番号カード交付 交付枚数 10月～3月 1,685枚 交付率 24.67% 申請サポート 対応人数 742人 マイナポイントサービスの期間延長により、交付枚数が増加した。新型コロナウイルスを鑑み、確定申告会場での申請サポートは中止した。	○
	御前崎支所	用度(文書收受他)	公用車使用時に発生するCO2を抑えるため公用車使用を控え環境負荷の低減を図る	11.住み続けられるまちづくりを  公用車の支所使用分を減らすため、本庁からの来庁者に文書の回送を依頼し、不要不急の外出を減らし、支所使用分走行距離を記録し意識の向上を図ることで、CO2の排出量の低減を図る	本庁からの来庁者に文書の回送を依頼し不要不急の外出はしなかった。	個人番号カードの交付を1月から実施することになり毎日本庁に行くようになったが必要がある使用であった。	○
	環境課	清掃事業	一般廃棄物の処理量を削減するため、事業者へ聞き取り指導を行ったり、収集運搬業者へ適切な運搬を指導したりする。また、市民に対してもごみの削減をPRする。	12. つくる責任 つかう責任  一人当たりの一日のごみ排出量 前年度比マイナス1%	排出業者への聞き取り実績(3回)	市民・事業者へ出前講座(4回)	○
	上下水道課	衛生環境向上	合併浄化槽の普及推進	6. 安全な水とトイレを世界中に  ・合併浄化槽 75 基設置 ・市の広報誌に普及推進記事を掲載 ・課窓口にてパンフレットの配布	・課窓口にてパンフレットの配布【通年】 ・合併浄化槽 71 基設置 ・広報おまえざき 8月号に普及推進記事を掲載	・課窓口にてパンフレットの配布【通年】 ・合併浄化槽 49 基設置	◎

部名	課名	事業・事務名	取組内容	SDGs目標	環境活動計画		評価	
				令和2年度目標	上期実績 (4月～9月)	下期実績 (10月～3月)		
健康福祉部	福祉課	第4次地域福祉計画の策定	お互いに支え合い「みんながしあわせ」と感じる地域づくりを実現するために、地域福祉計画を策定し、計画に沿った施策を行う。	3.すべての人に、健康と福祉を 	策定委員会を上期2回開催し、委員の方々と共に「みんながしあわせ」と感じる地域づくり実現のための検討を行った。	第4次計画を策定し、目標通り280部印刷をした。	◎	
	子ども未来課	窓口業務	窓口業務での接客時間の短縮を図り、勤務時間全体の短縮に努め、エネルギー消費量を減らす 窓口での配布物の最小限化し、印刷枚数を減らす	11.住み続けられる、まちづくりを 				課内の各係で情報共有し、他係の対応時に書類を準備する等の取り組みにより、窓口対応時間の短縮を図った。
	高齢者支援課	介護予防運動指導士養成講座	介護予防のための運動を市民単位で普及するために、転倒予防教室を実施できるボランティア(介護予防運動指導士)を養成するとともに、介護予防の普及啓発に努める。	3.すべての人に、健康と福祉を 	介護予防運動指導士養成講座の開講にあたり、広報誌への掲載やチラシの配布を行った。 13名の申し込みがあり、指導士養成講座を開講した。	全12回の養成講座を修了し、延べ124人の参加があった。今年度介護予防運動指導士として認定されたのは11名であり、延べ234人の介護予防運動指導士が登録されている。	◎	
	健康づくり課	食育事業	調理実習時の声かけや配布資料への記載を通して、食品ロスの啓発を行う。	2. 飢餓をゼロに 12. つくる責任、つかう責任 	一時新型コロナウイルス感染症の影響により、食推定例会での調理や幼保、子ども園児にむけたクッキングが無くなった。食推定例会は、7月より実施することができ、調理の際には、食品ロス削減について啓発をすることができた。	食推定例会では、調理を行う際に食品ロスの取り組みについて啓発をすることができた。高校生への食育や栄養セミナーでは、自身の食べる量の計算を行うことで、食品ロスの削減にもつなげることができた。	◎	
				令和2年度で終期を迎える第3次計画に変わる新たな第4次計画を策定するとともに、紙の削減のため計画書の印刷部数を見直す。(300部→280部)				

部名	課名	事業・事務名	取組内容	SDGs目標	環境活動計画		評価
				令和2年度目標	上期実績 (4月～9月)	下期実績 (10月～3月)	
建設経済部	建設課	公共工事・道路工事	建設工事等で発生する建設副産物が適切に処分されているか、調査・監督する。	11.住み続けられるまちづくりを 12.つくる責任、つかう責任 	残土の処理について、適切に処分が行われていることを確認した。	残土の処理について、適切に処分が行われていることを確認した。	◎
	都市政策課	安全・快適なまちづくりの推進	リフォーム及びTOUKAI-0事業のPR(戸別訪問、DM発送)危険ブロック塀及び空き家等の解消促進(広報、事業実施)	11.住み続けられる、まちづくりを 12.つくる責任、つかう責任  <ul style="list-style-type: none"> ・長寿命化、エコ設備を導入したリフォームの促進 目標 74 件 ・安全な生活環境の整備(住宅の耐震、ブロック塀の撤去、空き家の解消) 目標:耐震 9 件、ブロック撤去 36 件、空き家の解消 3 件 	リフォーム補助金=65 件 住宅の耐震化=4 件 ブロック塀の撤去=11 件 ブロック塀の改善=7 件	リフォーム補助金=83 件 住宅の耐震化=4 件 ブロック塀の撤去=11 件 ブロック塀の改善=8 件 空き家の解消=1 件	○
	管理課	住宅・公園管理	外灯等をLED化し、消費電力の削減を目的とする。	11.住み続けられるまちづくりを 	電気消費量が昨年度より減少している。	年度を通して、約 10%の削減となった。	◎
			H31.電気消費量を5%削減				

部名	課名	事業・事務名	取組内容	SDGs目標	環境活動計画		評価
				令和2年度目標	上期実績 (4月～9月)	下期実績 (10月～3月)	
建設経済部	農林水産課	林業振興事業	<p>海岸防災林の整備を実施すると共に、地域との協働作業によるボランティア植樹を実施し、松枯れにより荒廃した森林へ抵抗性クロマツを植樹する。みどりの少年団の活動を推進することで、子どもの環境教育支援を行った。</p>	<p>4.質の高い教育をみんなに 15.陸の豊かさを守ろう</p>  <p>ボランティア植樹 抵抗性クロマツ 900本 森林保全検討委員会 2回 みどりの少年団育成会 1回 みどりの少年団白砂公園(海岸保全林)清掃 1回</p>	<p>森林保全検討委員会 9月開催 みどりの少年団育成会 7月開催</p>	<p>ボランティア植樹 10月600本、2月300本植樹実施</p>	○
	商工観光課(企業港湾室)	イベント告知ポスター作製	<p>イベント告知のポスター等の発行部数適正の管理、又はデジタルコンテンツの活用による紙媒体の削減</p>	<p>12. つくる責任、つかう責任</p>  <p>イベント告知ポスター、リーフレット等の廃棄数ゼロ</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により各種イベントが中止となったため、実績なし。</p>	<p>灯台ワールドサミットチラシ(関係者用)1,000部作成 関係団体(関係市4市、海上保安庁等)へすべて配布 その他各種イベントは中止のため実績なし。</p>	◎
会計課	経理・検査業務	<p>経理・検査業務において、伝票の返却数と紙の使用量が多いため、伝票起案のチェックポイント等を職員に提示し、起票誤り及び紙の使用量を削減する</p>	<p>12. つくる責任、つかう責任</p>  <p>監督員研修会の実施 新規採用者へ起票事務説明会の実施 伝票起案のチェックポイント等を職員に提示し、起票誤りを削減する</p>	<p>監督員研修会を予定通り実施することができた</p>	<p>新規採用者へ起票事務説明会を実施した インフォメーション等を使い伝票の注意事項を掲示した</p>	◎	
事務局	議会議の運営	<p>定例会、臨時会、委員会における資料内容の精査を行い、用紙使用量を削減する。</p>	<p>12. つくる責任、つかう責任</p>  <p>用紙使用量 98,000枚</p>	<p>用紙使用量 55,299枚</p>	<p>用紙使用量 51,310枚</p>	◎	

部名	課名	事業・事務名	取組内容	SDGs目標	環境活動計画		評価
				令和2年度目標	上期実績 (4月～9月)	下期実績 (10月～3月)	
教育委員会	事務局	監査業務	監査資料の内容を精査し、印刷枚数を削減する。	15.陸の豊かさを守ろう  用紙使用量 18,000枚	用紙使用量 9,410枚	用紙使用量 5,854枚	◎
	学校教育課	学校教育	学校や学校職員への文書をできるだけメールでやり取りするようにする。また、今まで作成していた辞令や通知書等に職印が必要か、あるいは個人宛ではなく一覧表でも可能か等検討し、紙媒体をできるだけ減らすようにする。	12. つくる責任、つかう責任  5枚/回×12ヶ月×5人=300枚	配布資料 27枚×5人=135枚	配布資料 27枚×5人=140枚 協議事項の多い月は5枚に収まらないことがあった。	○
教育委員会	学校教育課	学校教育	11. 住み続けられるまちづくりを  紙媒体での書類の発行 729枚を450枚程度減	辞令 150枚減	各種会議・研修会の開催 通知および配布資料 474枚減	◎	
	社会教育課	生涯学習講座	生涯学習講座は、各公民館等で企画募集しているが、情報を集約すること、紙資源削減のため、パンフレットにとりまとめる。	4. 質の高い教育をみんなに 12. つくる責任、つかう責任  講座パンフレット発行 上期4月配布 下期8月配布	講座ごとチラシを作成していたものを生涯学習ガイドブックへまとめることで紙資源削減になった	講座ごとチラシを作成していたものを生涯学習ガイドブックへまとめることで紙資源削減になった	◎
図書館	蔵書管理(本の除籍)	図書館の収蔵スペースにも限りがあるため、利用されなくなった古い資料等を毎年除籍している。本の表面にビニールがかけられており、リサイクル不可なため、可燃ゴミとしての取り扱いとなる。そこでリサイクルイベントを実施し、資源の再利用につなげる。	12. つくる責任、つかう責任  リサイクル・ブック・フェア 1回開催	蔵書状況に合わせ、除籍作業を行った。	リサイクル・ブック・フェアをR3年2月に実施。利用者が本を持ち帰りできる期間を予定より延長して実施した。	○	

部名	課名	事業・事務名	取組内容	SDGs目標	環境活動計画		評価
				令和2年度目標	上期実績 (4月～9月)	下期実績 (10月～3月)	
教育委員会	浜岡給食センター	残菜量の削減	給食材料費の適正な発注と残菜量の削減	2.飢餓をゼロに 12.つくる責任、つかう責任  残菜量 6,000kg 以下	残菜量 4494.3 kg	残菜量 5102.7 kg	○
	御前崎給食センター	残菜量の削減	給食材料費の適正な発注と残菜量の削減	2.飢餓をゼロに 12.つくる責任、つかう責任  残菜量 3,500kg 以下	残菜量 2253.9 kg	残菜量 2187.8 kg	○
地区センター	池新田地区センター	貸館業務	電気使用量の削減	12.つくる責任、つかう責任  貸出時に環境取組について周知することで、昨年の同月より電気使用量を 2%削減する	貸館等はコロナの影響で利用者が減り周知が充分ではなかったが、利用者にはお願いしている。	9・10・11 月は利用者が増え、電気量が増えた。節電・消し忘れの周知はその都度お願いをした。	○
	高松地区センター	行事講座等開催	行事・講座等でゴミの持ち帰りやリサイクルできる物への変更を依頼する 率先して行う	14.海の豊かさを守ろう  使い捨て容器を減らし再利用できる物にする	行事・講座等減ったので周知は充分ではないが、利用者には都度お願いしている。	行事・講座等減ったので周知は充分ではないが、利用者には都度お願いしている。	○

部名	課名	事業・事務名	取組内容	SDGs目標	環境活動計画		評価
				令和2年度目標	上期実績 (4月～9月)	下期実績 (10月～3月)	
地区センター	佐倉地区センター	地区センター運営	4月より地区センターとして新たスタートをするので、各事業の見直しをしてスムーズな運営を図る	14.海の幸豊かさを守ろう 	コロナの影響で、会議や利用者が減り、前年度より電気・ガスの使用量が減った。 節電と消し忘れについては利用者に常々お願いをしている。	コロナの影響で、会議や利用者が減り、前年度より電気・ガスの使用量が減った。 節電と消し忘れについては利用者に常々お願いをしている。	○
	比木地区センター	環境活動の啓発	利用者が多くなるように各講座や教室の充実を図り、その中で多くの地域住民にエコアクションについて啓発活動を行う。	4.質の高い教育をみんなに 10.人や国の不平等をなくそう 	コロナの関係でセンター事業が思うようにできず、講座や教室の開催を見送ったため、達成にはいたらなかった。	新規の講座や教室は開催できなかったが、感染対策を行い、従来の講座や教室の一部を行うことが出来た。利用者増加にはいたらなかったが、啓発活動は少しだが、行えた。	○
	朝比奈地区センター	センター利用	会合の見直し	12.つくる責任、つかう責任 	センター主催の会合は、コロナ感染予防のため、回数を削減、参加人数も最小限と減らした。また、各団体の活動も制限された為、ほぼ達成できた。	センター主催の会合については、上期同様、回数を減らし、参加人数も減らした。しかし、各団体は、活動を再開した為、センター利用回数も増え電気の使用量が増えた。団体には節電のお願いをしている。	○
	新野地区センター	貸館業務	会合の見直し	12.つくる責任、つかう責任 	年度当初に目標を計画したが、見直して電気使用量昨年比2%から1%に変更した。4月は選挙があり削減できなかったが、他の月は達成できた。	後半になると、各団体の活動が少しずつ動き出してきたため、電気の使用量が増えてきた。	○

部名	課名	事業・事務名	取組内容	SDGs目標	環境活動計画		評価
				令和2年度目標	上期実績 (4月～9月)	下期実績 (10月～3月)	
地区センター	御前崎地区センター	事務作業業務	事務の迅速な処理とともに、コピー用紙等を削減する。	12. つくる責任、つかう責任  コピー用紙使用枚数 15,000 枚	購入枚数 25,000 枚 枚数が多い場合は、コストを考慮し、コピー機ではなく印刷機を使用しているが、印刷機は町内会等も利用し、用紙を持ち込む団体とセンターの用紙を使用する団体があるので予想することが困難である。	購入枚数 2,500 枚 枚数が多い場合は、コストを考慮し、コピー機ではなく印刷機を使用しているが、印刷機は町内会等も利用し、用紙を持ち込む団体とセンターの用紙を使用する団体があるので予想することが困難である。	○
	白羽地区センター	貸し館業務	照明、冷暖房の適正管理の為、張り紙や口頭での周知消し忘れチェック 適正な設定温度での冷暖房使用の徹底	7. エネルギーを皆にそしてクリーンに  消し忘れチェックや適正な設定温度での冷暖房使用の徹底を図り、電気使用量前年度比 2%の削減につなげる	4 月 9 月は達成できなかったが、5.6.7.8 月は達成できた	12.1.3 月は達成できなかったが、10.11.2 月は達成できた	○
幼保こども園	池新田幼稚園	エネルギー消費	電気、水道、ガスの使い方を再確認し、節電、節水をする。	7. エネルギーをみんなに、そしてクリーンに  前年度比 1%減	節電のため、降園後は職員室での仕事を呼びかけたが、コロナ対策として密を避け、各クラスでの業務も大切に。預かり保育もあり、冷房使用頻度が上がったため、職員への節電への周知をし、できる範囲で一人ひとりが心がけることを大切に。した。	ヒーターは様子で使い、寒い日はエアコンも利用した。寒い日も続いたため、灯油を多く購入した。年が明け、暖かい日が増えた時には不要なエアコンや電気がかかるものはないように心がけるように周知した。	○
	高松幼稚園	資源ごみの回収	・園児・保護・職員一人一人が、物を大切にする気持ちを持てるような働きかけを行い、ごみの分別を適切に行うようにすると共に、月一回程度行われるミニリサイクルへの協力、推進を行う。また、地域にも働きかけ、協力してもらうことで回収量及び収益金の増加を目指す。	12. つくる責任、つかう責任  ミニリサイクルによる収益金月平均7,000円を目指す	・ゴミの分別表示の徹底 ・ミニリサイクルによる収益金、合計8,270円 コロナ感染拡大の影響から、収集するリサイクル品が少なかった。	・リサイクル常時回収 ・ミニリサイクルによる収益金、合計13,030円 コロナの影響が続き、収集物及び収益が思うように集まらなかったが、一人一人の意識は高まったと感じる。	○

部名	課名	事業・事務名	取組内容	SDGs目標	環境活動計画		評価
				令和2年度目標	上期実績 (4月～9月)	下期実績 (10月～3月)	
幼保こども園	白羽幼稚園	ゴミの削減	ゴミの分別を丁寧に行い、廃材の活用推進、リサイクル活動推進を行う	12. つくる責任、つかう責任 	・燃えるゴミ、燃えないゴミともに、できるだけ多くのゴミを入れることを意識してきたため、月に出すゴミ袋を削減することができた。特に燃えないゴミは、月3袋以内で済むことができた。	・ゴミの分別を意識して行い、リサイクルできるものは、リサイクルするように意識してきた。また、ミニリサイクルや資源回収では、保護者や地域の人に繰り返し伝えてきたことで、リサイクル活動が行うことができた。	○
				燃えるゴミ袋 月10袋・燃えないゴミ袋 月5袋におさえる 廃材利用の推進 リサイクル活動推進			
	白羽保育園	保育	ミスプリントをなくし、保育園内で使用する紙、段ボールなどの再利用を心掛ける。また家庭や地域にも働きかけ、リサイクル活動を行う。	12. つくる責任、つかう責任 	・保育の中で制作の際などに使う、段ボールや廃材をさらに再利用するように心がけていくことで、可燃物のゴミが-1745 kgに抑えられた。 ・また、職員がゴミの分別、リサイクルに力を入れることで、子どもたちの意識にも繋がりが、家庭からリサイクルを持ってくる姿がある。 ・裏紙を使う事を心掛けてきた。コピー枚数は、11984枚。	・ミスプリントを無くすよう心掛けたことで印刷枚数を抑えることができた。また、職員への配布物には裏紙を使用して紙の削減にも心がけた。印刷数が11014枚に抑えられた。 ・リサイクルの収容場所を戸外に作り、保護者が自由に置いておくことができるようにした。今まで以上にリサイクルへの関心が高まり、リサイクルの量が増えた。ごみ量は、360.6kg前年度より少ない。	○
				紙の使用枚数を減らす。コピーでの印刷枚数21,800枚以内に抑える。また、リサイクルとして扱えるものと、ごみの分別を行う。			
さくらこども園	リサイクル活動	リサイクル収集	12. つくる責任、つかう責任 	・呼びかけが不十分でリサイクルの収益は令和元年度よりも少なかった。	・アルミ缶の回収量が増えた。コロナの影響で家での消費量が増えたためだと思われる。	○	
			リサイクル業者の収集を8回行う。 リサイクル活動の意味を職員・保護者に周知し令和元年度より収集を増やす。				
北こども園	リサイクル活動	・リサイクル活動推進、リサイクルでの購入目標の掲示、環境教育の推進、職員のリサイクルへの関心の強化、	12. つくる責任、つかう責任 	・休園期間もあり、リサイクルの収益は少なかった。	・掲示や呼びかけをしたり、職員も積極的に参加したりしたもの、目標合計額を達成することはできなかった。	○	
			・年9回のリサイクルで合計5万を目標とする ・購入目標物(4月記入) ・家庭、地域などに活動を知らせ、リサイクル参加者を増やす				

部名	課名	事業・事務名	取組内容	SDGs目標	環境活動計画		評価
				令和2年度目標	上期実績 (4月～9月)	下期実績 (10月～3月)	
幼保こども園	御前崎こども園	保育・教育	日々の保育・業務の中で節電を意識し、職員がエアコン設定温度など共通理解して適切に使用していくことで、消費電力を削減する。PTA 活動のリサイクルを実施する中で、子どもたちにも日々、ゴミ分別の方法や大切さ、リサイクル活動など環境に優しい生活が出来るように指導していく。	4.質の高い教育をみんなに 12.つくる責任、つかう責任 	節電を意識できるように、職員には声をかけ心がけていたが、今年は酷暑で、エアコンの容量が足りなかったことと、エアコンを使用しないと子どもたちの健康が保障できないほどだったので、電気使用量が増えてしまった。リサイクルやごみの分別においては、実地・啓発し、子どもたちにも声をかけ、意識付けできるようにした。	子どもたちの体調管理のため、気温に応じてエアコンを使用していたが、使用していない部屋の電気やエアコンの電源を切るなど、小さな節電を心かけた。日々の保育の中で、ごみ箱の表示を意識付けできるようにしてきたことで、子どもたち分別することができていた。	△
				節電 前年度比1%減 リサイクルの実施 ごみ分別			
				①生徒への教育活動 ②資源リサイクル活動 ③学校施設の管理			
①教材用紙、会議用紙等の削減 ②使用紙の分別作業の徹底 ③電気使用量の削減	12.つくる責任、つかう責任 	資源回収活動【4月】 ・臨時休業のため、活動中止 ・代替活動として、校内にコンテナを設置し回収 アルミ缶回収活動【通年】 ・校内に回収袋を設置し回収 海岸清掃の実施【5月】 ・臨時休業のため、活動中止	資源回収活動【11月・2月】 ・11月1日(日)・2月7日(日)に実施 アルミ缶回収活動【通年】 ・校内に回収袋を設置し回収 海岸清掃の実施 ・11月5日(水)に1・2年の2学年で実施	○			
年3回の資源回収活動及び令和2年度から行う通年実施のアルミ缶回収活動(毎月10日スクラムグッドマナーの日)を通して、学校全体でリサイクル意識を高めていく。	12.つくる責任、つかう責任 	・リサイクル(5月)臨時休業のため中止 ・御T活動(コンテナの設置・アルミ缶回収 ・職員及び児童への節電・節水の呼びかけ	・リサイクル(12月)実施 ・御T活動(コンテナの設置・アルミ缶回収 ・職員及び児童への節電・節水の呼びかけ ・緑の少年団による海岸清掃活動中止		○		
緑の少年団活動による海岸清掃の実施 学校設置の太陽光発電を利用した、環境意識の醸成 総合的な学習におけるエネルギー教育の実施 教員による、節電・節水の呼びかけと実施 アルミ缶回収	12.つくる責任、つかう責任 	エアコン利用ガイドラインの順守					

部名	課名	事業・事務名	取組内容	SDGs目標	環境活動計画		評価
				令和2年度目標	上期実績 (4月～9月)	下期実績 (10月～3月)	
小中学校	浜岡東小	紙使用量の削減とリサイクルの推進	<ul style="list-style-type: none"> 印刷ではなく、PC データによる周知の推進 ミスプリントの削減 リサイクル活動の推進 	12. つくる責任、つかう責任  <ul style="list-style-type: none"> 印刷用紙の使用量の削減 R1 年度の 90% の購入量を目指す リサイクルによる収益量の増 R1 年度比 +5% を目指す 	<ul style="list-style-type: none"> アンケートによる評価 書き込みによる評価。 	<ul style="list-style-type: none"> 紙の削減のために、裏面が使える用紙を入れる箱を用意し、利用を推進した。 通知等を紙媒体で配布せずにWeb掲載し、紙の削減を図った。 リサイクルコンテナを駐車場に設置し、資源回収を行った。 	○
	浜岡北小学校	省資源	ここ数年印刷紙、インク等の使用量が上昇傾向(前年度一般消耗品:印刷・画用紙 1,098,205 円)にあることから、職員全体へ啓発活動を行い、用紙類の使用量削減を行う。	12. つくる責任、つかう責任  一般消耗品:印刷・画用紙・インク類等 1,000,000 円以内に収める。	<ul style="list-style-type: none"> 事務を中心にデスクネット(information 等)の活用の徹底 PC からプリンターへ送るときインク量の節約の徹底 	<ul style="list-style-type: none"> 事務を中心に消耗品の使用状況を確認→職員への周知の徹底 紙の削減のため裏面活用の徹底→手差しトレイは常時リサイクル用紙 印刷時、インク量の節約を徹底→目標達成 	◎
	御前崎小学校	学校教育	全学級で環境教育へ取り組み、自分でできる環境にいい活動を考え、実行する。紙使用量(購入量)を削減していく。ペーパーレスの意識を高める。	4. 質の高い教育をみんなに 12. つくる責任、つかう責任   環境教育実施 100% 紙使用量(購入量)前年度比 2パーセント減	環境教育の実施 海岸清掃の実施 裏紙を利用できる場合は裏紙を使用した。	環境教育の実施 裏紙を利用できる場合は裏紙を使用した。	○
	白羽小学校	食育	1 委員会活動 給食委員会が中心となって、献立の説明や、栄養等を放送する。 期間を決め、給食残量0作戦を実施する。 2 食の指導 栄養教諭が、児童の実態に合わせた食の指導を実施する。	7. エネルギーをみんなに、そしてクリーンに  <ul style="list-style-type: none"> 「給食を食べることが楽しい」と答える児童 100% 「給食を残さず食べるように努力している」と答える児童 100% 	<ul style="list-style-type: none"> 給食委員会が毎日お昼の放送で献立について説明。 給食フェスティバルの実施 各クラスで残食調べの実施 	<ul style="list-style-type: none"> 給食委員会が毎日お昼の放送で献立について説明。 給食フェスティバルの実施 各クラスで残食調べの実施 栄養教諭による食の指導の実施。11 月には「だして味わう和食の日」の企画を実施した。 	◎

部名	課名	事業・事務名	取組内容	SDGs目標	環境活動計画		評価
				令和2年度目標	上期実績 (4月～9月)	下期実績 (10月～3月)	
消防	消防総務課	施設管理	職員及び利用者へ節電の依頼	7.エネルギーをみんなに、そしてクリーンに 	節電を周知し消費電力の削減を目指したが、思うような結果が得られなかった。 また、支所は、空調工事を実施した結果、消費電力の削減を行うことができた。 【実績】 本庁舎 目標値の105% 支所 目標値の105%	本庁舎は、節電を呼び掛けているが、思うような結果が得られなかった。 支所は、空調改修等による消費電力の削減が顕著に表れた。 【実績】 本庁舎 目標値の108% 支所 目標値の91%	◎
				電気消費量を削減する 本庁舎 5%カット 154,500KW 支所 10%カット 190,500KW			
	消防本部予防課	火災予防・立入検査	事業所や危険物施に立入検査等をした際に火災予防意識の高揚を図るために広報や指導を行う。	13.気候変動に、具体的な対策を 	4月から6月までは、新型コロナウイルスの影響により立入検査は自粛していたため思うように実施できなかった。 立入検査【通年】 予防係 15件 危険物係 3件	立入検査の件数は、達成できた。年間を通してみると全体で201件と目標達成できている。 全国火災予防運動広報は、全て実施することができた。 立入検査【通年】 予防係 69件 危険物係 114件	◎
				火災の減少によるCo2排出の抑制を図る。 立入検査 予防係 年間120棟 危険物係 年間75施設 火災件数 8件以下			
消防署	火災予防	消防車両による管内巡回強化。火災発生件数の減少を目指し市民に更なる意識高揚を図る。火災減少により環境へのCO2排出の抑制を図る。	13.気候変動に、具体的な対策を 	目標通り実施できた 4月から6月まで27件、 7月から9月まで78件	目標通り実施できた 10月から12月まで47件、 1月から3月まで67件 10月から12月までの件数が少し足りなかったのは防火診断や立入検査などの業務があったため件数が伸びなかった。	◎	
			火災発生件数が多い乾燥した季節に集中させ巡回する。年間150回巡回				
消防署	白羽出張所	消防車による管内巡回強化。火災発生件数の減少を目指し市民への更なる意識高揚を図る。火災減少により環境へのCO2排出の抑制を図る。	13.気候変動に、具体的な対策を 	目標通り実施できた 4月から6月まで38件、 7月から9月まで42件	10月から12月まで35件、 1月から3月まで33件実施。 防火診断や立入検査などの業務があったが目標以上達成できた。	◎	

令和3年度 エコアクション21 本来業務に即した環境取組目標

課名	事業・業務名・SDGS目標	取組内容	令和3年度目標
総務課	広報事業 	毎月「広報おまえざき」を発行し、住民に行政情報などを発信している。 令和2年度は、環境に関する情報を掲載することにより、少しでも住民に環境への興味関心を持ってもらう。 ●広報紙発行部数 10,000部/月 ●配布方法 町内会回覧及びコンビニエンスストアなどへ配架	広報おまえざきで環境に関する事項を1回以上取り上げる
企画政策課	移住・定住の推進 	新築住宅建築に対して補助金を交付することで、新エネルギー・省エネルギー機器の導入による環境影響負荷の軽減を図る。	定住促進住宅取得補助金交付件数: 80件
エネルギー政策課	新エネルギー・省エネルギー機器等の導入促進 	新エネルギー・省エネルギー機器を設置する者に対し補助金を交付することにより、環境への負荷の少ないエネルギーの利用を促進し、地球温暖化の防止及び資源の有効利用を図る。	補助件数 ・太陽光発電システム 32件 ・家庭用蓄電池 25件 ・太陽熱利用システム 2件 ・家庭用燃料電池 2件 ・クリーンエネルギー自動車 3件 補助金の交付を受けて設置した機器等による二酸化炭素排出量削減効果 34,824.06kg-CO2
財政課	エコオフィスの実施 	・公共施設マネジメント主幹課として、管理施設の節電等の啓発活動を行う。 ・情報推進主幹課として、財政課内の起案文書や回覧文書をペーパーレス化していく。	①本庁・西館庁舎のデマンド監視を行い年間を通し、常に下記の電力需給量超えない。 ・本庁 180kW ・西館 100kW ②節電等の啓発活動 ・電力使用量の公表 ・LED照明化による効果測定 ③文書や資料の回覧・起案は、グループウェアや文書管理システムを活用し、紙での保存・印刷を最低限とする。(プリンタを極力使用しない)
税務課	申告・課税業務   	市民に電子での確定申告及び償却資産申告の周知を行い、電子申告の件数を増加させる。	【確定申告】 申告会場での電子申告数 R2年分: 1,380 件→R3年分1,449件(5%増) 【償却資産申告】 電子申告R3年度分: 809件→R4年度分850件(5%増)
危機管理課	備蓄計画に基づく備蓄品の購入と更新  	食品ロスについて各種講習会等で説明し、理解と協力を得る。 災害時対応用備蓄食料及び備蓄飲料のうち、保存期限の近いものの有効活用として、各方面隊及び自主防災会やフードバンクに配布し、有効活用していただく。	備蓄食料等については計画的に対応し、食品ロス「ゼロ」を目指す。
市民課	個人番号カード交付事務   	個人番号カード交付事務を通じて、各種証明書のコンビニ交付サービスや電子申請サービスを促進し、住民サービスの向上を実現する。	○個人番号カード交付 交付枚数 年間1,500枚 交付率 28.7% ○コンビニ交付サービス 各種証明書交付枚数 年間 1,000通

令和3年度 エコアクション21 本来業務に即した環境取組目標

課名	事業・業務名・SDGS目標	取組内容	令和3年度目標
御前崎支所	窓口業務 	①昼12時から13時までの間、ロビー照明を部分的に消灯する。 ②日の採光により必要がない照明は消灯する。	前年度の使用電力期間の電気量よりマイナス3%の節電に努める。
環境課	清掃事業 	一般廃棄物の処理量を削減するため、事業者へ聞き取り指導を行ったり、収集運搬業者へ適切な運搬を指導したりする。 また、市民に対してもごみの削減をPRする。	一人当たりの一日のごみ排出量 前年度比マイナス1%
上下水道課	衛生環境向上 	合併浄化槽の普及推進	・合併浄化槽85基設置 ・市の広報誌に普及推進記事を掲載 ・課窓口にてパンフレットの配布
福祉課	生活保護業務 	新規申請者で家電製品がない方に対して、家電製品をリユースすることで費用を削減する。	死亡、施設入所等に伴う不要な家電製品が発生する為、使用可能な家電製品を処分することなくリユースする。
こども未来課	窓口業務 	窓口業務での接客時間の短縮を図り、勤務時間全体の短縮に努め、エネルギー消費量を減らす	窓口での接客時間を業務時間内に終了する ・窓口説明の効率化 ・他係の手続きがある場合は課内で情報共有をし、効率的に対応する。
高齢者支援課	介護予防運動指導士の養成 	介護予防のための運動を市民単位で普及するために、転倒予防教室を実施できるボランティア(介護予防運動指導士)を養成するとともに、介護予防の普及啓発に努める。	・1クール12回の養成講座を実施 ・介護予防運動指導士認定者総数245人
健康づくり課	自ら健康管理ができる環境づくり 	栄養、食生活、検診等の情報を通知、広報誌やSNS、音声告知等で市民に周知する	広報おまえざき 健康情報(年4回) 地産地消レシピ(年12回) がん検診等検診や保健指導の案内を通知する(胸部、婦人科、胃大腸、総合がん、肝炎、前立腺、骨粗鬆症、障がい者) 予防接種案内通知を発送 (新型コロナウイルス、肺炎球菌)
建設課	公共工事 道路工事  	建設工事等で発生する建設副産物が適切に処分されているか、調査・監督する。	建設副産物が発生する工事から2工事を抽出し、処分が適切に行われているかを現地にて調査・監督し、必要に応じて請負業者へ指導する。

令和3年度 エコアクション21 本来業務に即した環境取組目標

課名	事業・業務名・SDGS目標	取組内容	令和3年度目標
都市政策課	安全・快適なまちづくりの推進  	・リフォーム及びTOUKAI-0事業のPR(戸別訪問、DM発送) ・空家等の解消(利活用の促進、適切な管理の通知)	・リフォーム支援事業の促進:目標74件 ・TOUKAI-0事業の促進:目標7件 ・空家の利活用促進:目標掲載件数5件、解消件数3件
管理課	管理課所管事業 	土地数値情報提供はデータでの受取りを推奨する。また通常業務にて使用する資料は、データ活用し、印刷枚数を削減する。	令和2年度印刷枚数を5%削減
農林水産課	自然環境の保全 	市民組織と協働で飛砂防備保安林等の保全に取り組む。	海岸清掃 300人/年 植樹ボランティア 200人/年 海岸林整備58.3ha (薬剤散布55ha、堆砂垣3.3ha)
(企業工港観光課)	海岸漂着物清掃事業 	海岸漂着物などの定期的な除去など管理を進め、美しい海岸を維持する活動を行う。	海岸漂着物などの定期的な清掃活動の支援を行う。 (月1回程度)
会計課	経理・検査業務 	経理・検査業務において、伝票の返却数と紙の使用量が多いため、伝票起案のチェックポイント等を職員に提示し、起票誤り及び紙の使用量を削減する	監督員研修会の実施 新規採用者へ起票事務説明会の実施 伝票起案のチェックポイント等を職員に提示し、起票誤りを削減する
議会事務局	会議の運営 	定例会、臨時会、委員会における資料内容の精査を行い、用紙使用量を削減する。	用紙使用量 103,000枚
監査委員事務局	監査業務  	監査資料の内容を精査し、印刷枚数を削減する。	用紙使用量 16,000枚
教育総務課	配付資料の節減 	教育委員会等の配付資料を節減する。	5枚/回×12ヶ月×5人 =300枚

令和3年度 エコアクション21 本来業務に即した環境取組目標

課名	事業・業務名・SDGS目標	取組内容	令和3年度目標
学校教育課	学校教育 	今まで作成していた通知書等に職印が必要か、あるいは個人宛ではなく一覧表でも可能か等検討し、紙媒体をできるだけ減らすようにする。	紙媒体での書類の発行を810枚から約半分の400枚程度に減らす。
社会教育課	青少年リーダー育成事業「御前崎クエスト」   	地域の子供たちへ地域の資源魅力を伝えることで、地域に興味をもち愛着と貢献意欲を育てる	参加者 小学生 30人 中学生 5人 高校生 2人 大学生 2人
社会教育課	①生涯学習講座 ②青少年リーダー育成事業「御前崎クエスト」    	①生涯学習講座は、各公民館等で企画募集しているが、情報を集約すること、紙資源削減のため、パンフレットにとりまとめる。 ②地域の子供たちへ地域の資源魅力を伝えることで、地域に興味をもち愛着と貢献意欲を育てる	①講座パンフレット発行 上期4月配布 下期8月配布 ②御前崎クエストへの参加者(親子de御前崎クエスト)(小中プログラム小中学生49名)(大人の自然体験プログラム)
	海岸環境の保全 	ウミガメ上陸海岸のごみ回収機会を増やすことで、海岸漂着ごみ等の回収量を増やし、ウミガメが上陸・産卵しやすい海岸環境を目指す。また、参加者にごみ拾いをしてもらうことで、環境美化の啓発効果も期待する。	海岸漂着ごみ回収量: 20t(135㎡)
	海岸環境の保全(海洋体験事業) 	マリンスポーツや磯遊び等を通じて地元の海岸の海洋生物に触れ合うことで、海洋及び沿岸の生態系に関する興味を持ち自然を大切にすることを育む。	海洋体験教室等への参加者数 計500人
図書館	蔵書管理 	図書館の収蔵スペースにも限りがあるため、利用されなくなった古い資料等を毎年除籍している。処分する本は、表面にビニールがかけてあり、リサイクル不可なため、可燃ゴミとしての取り扱いとなる。そこでリサイクルイベントを実施し、廃棄した本の再利用(図書館利用者、市内各園等の関係施設へ)を図る。	リサイクルイベントを1回実施。
浜岡給食センター	残菜量の削減 	給食材料の適正な発注と残菜量の削減	残菜量6,000kg以下
御前崎給食センター	残菜量の削減 	給食材料の適正な発注と残菜量の削減	残菜量4,000kg以下

令和3年度 エコアクション21 本来業務に即した環境取組目標

課名	事業・業務名・SDGS目標	取組内容	令和3年度目標
池新田地区センター	貸館業務 	電気使用量の削減	貸出時に環境取組について周知する。昨年の同月より電気使用量を2%削減する
高松地区センター	エネルギーの保全 	地区センター利用者へ啓発活動を行い、一人ひとりの意識改革をし無駄なエネルギーを減らすことに繋げる。	・資源の効率化や省エネの促進。 ・電気使用量の削減（前年比2%削減）
佐倉地区センター	貸館業務 	施設利用者への環境取組の周知	エアコンの適正温度での使用を依頼し、電気料を削減
比木地区センター	環境活動の啓発  	利用者が多くなるように各講座や教室の充実を図り、その中で多くの地域住民にエコアクションについて啓発活動を行う	地区センター利用者の増加 地区センター利用者への啓発活動
朝比奈地区センター	センター貸館事業 	○安心・安全で使いやすい地区センターにする ・日常清掃の実施（ゴミの分別、資源の有効活用） ・新型コロナウイルス感染症対策の実施 ・消防法に定められた避難誘導訓練等の実施 ・地区センター敷地内の除草等の実施	・日常清掃：毎日始業前の清掃 ・新型コロナウイルス感染症対策：体温測定、手指消毒アルコールの設置、机・イス等の消毒の実施 ・避難誘導訓練：年2回の実施 ・敷地内除草等の実施：年9回の実施
新野地区センター	新野地区センター貸館事業 	○安心・安全で使いやすい地区センターにするため ・日常清掃の実施 ・定期清掃の実施 ・新型コロナウイルス感染症対策の実施 ・消防法に定められた避難誘導訓練等の実施 ・地区センター敷地内の除草等の実施	・日常清掃：毎日始業前の清掃 ・定期清掃：月2回の定期清掃 ・新型コロナウイルス感染症対策：手指消毒アルコールの設置、机・イス等の消毒の実施 ・避難誘導訓練：年2回の実施 ・敷地内除草等の実施：年9回の実施
御前崎地区センター	事務作業業務 	事務の迅速な処理とともに、コピー用紙等を削減する。	コピー用紙使用枚数 20,000枚
白羽地区センター	センターの施設管理 	冷暖房、照明等電気使用の適正管理の為、張り紙や口頭での周知、消し忘れチェックを徹底する	適正な設定温度での冷暖房使用、照明器具の適正使用の徹底を図り、電気使用量前年比2%の削減につなげる

令和3年度 エコアクション21 本来業務に即した環境取組目標

課名	事業・業務名・SDGS目標	取組内容	令和3年度目標
池新田幼稚園	エネルギー消費 	電気、水道の使い方を職員全員で再確認し、節電節水をする。	前年度比 1%減
高松幼稚園	・ゴミの分別 	・ゴミの分別の仕方が変わる為、園児・職員がゴミの捨て方について覚えていけるようにする。一人一人が意識をして行っていき事で、ゴミの量の削減を目指す。	可燃物の量、月平均20kgを目指す
白羽幼稚園	ゴミの削減 	ゴミの分別の仕方が変わるため、園児、職員がゴミの捨て方について覚えていけるようにする。また、ゴミの分別を丁寧に行い、リサイクル活動推進を行う	燃えるゴミ前年度比1%減を目指す 廃材利用の推進 リサイクル活創推進
白羽保育園	保育 	園で使用している全ての照明器具、エアコンなどの消費電力を抑制させる。	前年度比の1%削減による二酸化炭素の削減
さくらこども園	リサイクル活動 	リサイクル収集	リサイクル業者の収集を8回行う。 リサイクル活動の意味を職員・保護者に周知し令和2年度より収集量を増やす。
北こども園	リサイクル活動 	・リサイクル活動推進、リサイクルでの購入目標の掲示、環境教育の推進、職員のリサイクルへの関心の強化	・園内リサイクル活動で合計5万を目標とする ・購入目標物(4月記入) ・家庭、地域などに活動を知らせ、リサイクル参加者を増やす
御前崎こども園	保育・教育 	日々の保育・業務の中で節電を意識し、園児が遅番保育室に入ってから、できるだけ早く環境の準備をし保育室の電気を消したり、職員室で事務仕事をしたたりする。また、エアコン設定温度など共通理解して適切に使用していくことで、消費電力を削減する。PTA活動のリサイクルを実施する中で、子どもたちにも日々、ゴミ分別の方法がわかりやすいように表示をしたり、リサイクル活動など環境に優しい生活が出来るように指導したりしていく。	節電 前年度比1%減 リサイクルの実施 ごみ分別
浜岡中学校	学校教育 	①生徒への教育活動 ②資源リサイクル活動 ③学校施設管理	①教材用紙(ワークシート)、会議用紙等の削減 ②ごみの分別作業の徹底 ③電気使用量の削減

令和3年度 エコアクション21 本来業務に即した環境取組目標

課名	事業・業務名・SDGS目標	取組内容	令和3年度目標
御前崎中学校	教育 	学校教育目標「思いやる」のもと、「自他ともに思いやる生徒」の育成を目指し、学校教育活動全体を通して、「自ら判断し、行動する力」と「他と良好な関係を構築して協働する力」を身につけさせる取組を実施している。	GIGAスクール構想により貸与されたChromebookを活用して、生徒・保護者に配布する文書や職員の会議資料等を減らし、年間予算の3万削減を目指す。
第一小学校	環境教育の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・緑の少年団活動による海岸清掃の実施 ・学校設置の太陽光発電を利用した、環境意識の醸成 ・総合的な学習におけるエネルギー教育の実施 ・教員による、節電・節水の呼びかけと実施 ・アルミ缶回収 	<ul style="list-style-type: none"> ・リサイクルによる収益量の増、R2年度比+5%を目指す(アルミ缶・雑紙) ・エアコン利用ガイドラインの遵守
浜岡東小学校	紙使用量の削減とリサイクルの推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・印刷ではなく、PCデータによる周知の推進 ・ミスプリントの削減 ・リサイクル活動の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・印刷用紙の使用量の削減 R2年度の90%の購入量を目指す ・リサイクルによる収益量の増 R2年度比+5%を目指す
浜岡北小学校	教育事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみの分別について各学級で指導 ・ごみの分別や処分にかかる費用や労力等についての学習(第4学年) ・アルミ缶回収(地域貢献活動)の推進 ・各自ごみの持ち帰り(職員) ・エアコン使用のルールを守り、使用を削減 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校から出すごみの量を前年度の2/3程度に減らす ・エアコンの使用を配慮し、電気代を節約する
御前崎小学校	学校教育  	全学級で環境教育へ取り組み、自分のできる環境にいい活動を考え、実行する。紙使用量(購入量)を削減していく。ペーパーレスの意識を高める。	環境教育実施100% 紙使用量(購入量)前年度比2パーセント減
白羽小学校	環境教育の推進 	学校教育を通して、環境教育を推進する。	・授業や委員会活動を通して自分たちの身の回りの環境負荷を減らす取り組みを行うことで、環境への意識を高める。
消防総務課	施設管理 	職員及び利用者へ節電の依頼	電気消費量を削減する 本庁舎 5%カット 157,000Kw/年 支所 10%カット 168,000Kw/年
消防本部予防課	火災予防・立入検査 	立入検査時に、事業所や危険物施設関係者に火災予防意識の高揚を図るため、指導や広報活動を行う。	火災減少によるCo2排出の抑制を図る。 立入検査 予防係 年間72施設 危険物係 年間72施設 火災件数 10件以下

令和3年度 エコアクション21 本来業務に即した環境取組目標

課名	事業・業務名・SDGS目標	取組内容	令和3年度目標
消防署	火災予防 	消防車両による管内巡回強化。 火災発生件数の減少を目指し市民に更なる意識高揚を図る。 火災減少による環境へのCO2排出の抑制を図る。	火災発生件数が多い乾燥した季節に集中させ巡回する。 年間100回巡回
消防署 白羽出張所	火災予防 	消防車による管内巡回強化。 火災発生件数の減少を目指し市民へのさらなる意識高揚を図る。 火災減少により環境へのCO2排出の抑制を図る。	火災によるCO2の発生を削減し、環境負荷の低減を図る。 また火災発生件数が多い季節に巡回を集中させる。 年間100回巡回

7 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

○ 環境関連法規一覧

種別	法令等名称	関係分野	関係課・施設	遵守状況
環境全般	環境基本法	・環境施策全般の実施	全庁 全施設	○
	循環型社会形成推進基本法	・循環型社会の構築	全庁 全施設	○
	地球温暖化対策の推進に関する法律	・市役所における温暖化対策の策定 ・実施及び市民への働きかけ	全庁 全施設	○
資源循環関係	廃棄物の処理及び清掃に関する法律(「廃掃法」)	・廃棄物関連施策の実施 ・事務事業から排出される一般廃棄物の処理 事務事業から排出される産業廃棄物の処理	全庁 全施設 (財政課他、担当課)	○
	容器包装に係る分別収集及び商品化の促進等に関する法律(「容器包装リサイクル法」)	・廃棄物関連施策の実施 ・事務、事業から排出される廃棄物の処理	全庁 全施設	○
	使用済自動車の再資源化等に関する法律(「自動車リサイクル法」)	・公用車の廃車時の環境配慮 ・購入、入替、車検時のリサイクル券購入	車所有部署、施設 (財政課他)	○
	資源の有効な利用の促進に関する法律(「資源有効利用促進法」)	・パソコン類の廃棄時の環境配慮	総務課 ほか	○
	特定家庭用機器再商品化法(「家電リサイクル法」「小型家電リサイクル法」)	・庁舎等における家電製品の廃棄、リサイクル券の購入	全庁 全施設 (家電製品所有部署、施設)	—
	特定物質の規制等によるオゾン層保護に関する法律	・冷凍空調機器類の簡易点検、定期点検の義務化、漏洩発見時の漏洩箇所特定、修理の実施、機器点検、修理やフロン類の重点、回収等の機器整備に関する履歴の記録、保存義務、算定漏洩量の報告、機器廃棄時のフロン類回収、破壊(行程管理票の交付) ※3ヶ月に一度点検(記録の保管)	機器所有施設 (財政課、教育総務課他)	○
	フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律(「フロン排出抑制法」)			
	国等による環境物品等の調達の推進に係る法律(「グリーン購入法」)	・庁舎等における物品、サービスの購入、使用における環境配慮	全庁 全施設	○
	建設工事に係る資材の再資源等に関する法律(「建設リサイクル法」)	・地域における資材の再資源化の促進 ・公共事業における建設廃物の再資源化と再利用の促進	建設工事担当課 会計課(検査係)	○
	食品循環資源の再生利用等促進に関する法律(「食品リサイクル法」)	・食品残渣などのリサイクル	教育総務課 学校教育課 学校給食センター 各園 小中学校	○

種別	法令等名称	関係分野	関係課 関係施設	遵守状況
公害対策関係	大気汚染防止法	・ボイラー等のばい煙発生装置(設備)の使用 ・ボイラー及び冷温水発生機の使用	教育総務課 学校教育課 学校給食センター	○
	水質汚濁防止法	・し尿処理施設を設置する特定事業場からの排水の水質基準	上下水道課 財政課 学校給食センター	○
	騒音規制法	・騒音を発生する特定施設の設置、使用 ・騒音を発生する作業(工事)の実施	建設工事担当課	○
	振動規制法	・振動を発生する特定施設の設置、使用 ・振動を発生する作業(工事)の実施	建設工事担当課	○
	悪臭防止法	・悪臭を発生する特定施設の設置、使用 ・地域における悪臭の防止	環境課 学校給食センター	○
化学物質危険物関係	特定化学物質の環境への排出量の把握等管理の改善の促進に関する法律(「PRTR法」)	・有機塩素系化合物など特定化学物質の排出管理	財政課 上下水道課	○
	ダイオキシン類対策特別措置法	・ダイオキシンの排出抑制、管理(特定施設)	環境課	○
	ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法(「PCB特別措置法」)	・PCBの適正な管理及び処理(処理計画の策定、県知事への届出)	施設担当課 (財政課・教育総務課他)	○ 保管中
	農薬取締法	・公園内樹木の防除	管理課	○
	農薬安全使用指針、農作物病害虫防除基準(県指針)	・公園内樹木の防除	管理課	○
	消防法	・市有施設等における石油製品(重油、灯油、ガス等)の大量貯蔵(大規模施設、スポーツ施設)	財政課 商工観光課 社会教育課 公民館 消防署	○
	高圧ガス保安法 高圧ガス保安法施行令 冷凍保安規則	冷暖房装置(第一種、第二種高圧ガス製造施設)の管理	財政課 教育総務課 学校給食センター 消防署	○

種別	法令等名称	関係分野	関係課・施設	遵守状況
その他	水道法	・上水道事業の運営	財政課 上下水道課 学校給食センター 施設管理担当	○
	下水道法	・公共下水道事業の運営 ・公共下水道への排水	浄化槽設置施設管理部署 (上下水道課他)	○
	浄化槽法	・浄化槽の保守、水質管理 ・農業集落排水事業の運営 ・農業集落排水への排水	浄化槽設置施設管理部署 (上下水道課他)	○
	計量法	・水道メーターの設置	上下水道課	○
	建築物における衛生的環境の確保に関する法律(「ビル管法」)	・建築物における衛生的な環境の確保	財政課 施設管理担当部署	○
	エネルギーの使用の合理化に係る法律(「省エネ法」)	・エネルギー管理指定を受けている公共施設におけるエネルギーの使用 ・特定事業者(エネルギー使用量原油換算 1,500kl 以上)の義務 ・エネルギー統括者及びエネルギー管理企画推進者の選任、解任届、定期報告書、中長期計画書の提出(毎月7月末)	環境課	○
県条例等	静岡県生活環境の保全等に関する条例	・大気、水質、騒音、振動、悪臭、土壌汚染、地盤沈下等に関する規定、規制(特定施設の管理、都市計画区域外の公共工事等)	環境課 財政課 建設工事担当課	○
	静岡県産業廃棄物の適正な処理に関する条例	・産業廃棄物の適正な処理 ・産業廃棄物管理責任者の配置 ・産業廃棄物の実地確認	産業廃棄物排出課	○
市条例等	御前崎市環境基本条例	・環境施策全般の実施	全庁 全施設 環境課	○
	御前崎市環境基本計画	・環境の保全及び創造に関する施策の総合的かつ計画的な推進	全庁 全施設	○
	御前崎市環境保全対策審議会規則	・環境基本条例に基づき、組織及び運営に関し、必要事項を定める	環境課	○
	御前崎市廃棄物の処理及び清掃に関する条例	・廃棄物関連施策の実施	全庁 全施設 環境課	○
	御前崎市下水道条例	・下水道事業の管理、推進	上下水道課	○

1. 上記環境関連法規等の一覧表に基づき、遵守状況を確認・評価した結果違反はありません。
2. 環境関連法規への違反指摘及び利害関係者からの訴訟は、過去3年間にわたりありませんでした。

令和3年3月31日 環境管理責任者

○ 公害苦情件数

市民からの公害苦情の件数は次のとおりです。不法投棄についてはパトロールによる発見件数で、一般家庭から出される生活ごみが主です。また犬の放し飼いやフンの後始末、空き地の除草や野焼きによる煙や臭いなどの生活公害の苦情が多くを占めています。

市では良好な生活環境を継続的に確保するため、早期に苦情が解消できるよう当事者に理解を求めています。

年度	大気汚染	水質汚濁	騒音	振動	悪臭	野焼き	不法投棄	雑草	犬関係
平成21年度	0	2	1	0	8	24	193	10	6
平成22年度	1	5	3	0	2	23	138	16	7
平成23年度	2	2	1	0	4	22	89	12	12
平成24年度	3	2	2	0	6	13	77	11	13
平成25年度	4	2	2	0	7	10	81	18	2
平成26年度	0	3	3	1	6	9	59	33	1
平成27年度	0	2	2	0	2	8	90	17	2
平成28年度	0	3	4	0	1	3	84	18	5
平成29年度	2	5	0	0	7	9	123	11	3
平成30年度	1	5	2	0	5	9	68	11	3
令和元年度	3	7	2	0	6	13	106	9	2
令和2年度	0	2	3	0	12	20	48	21	16

8. 代表者(市長)による全体の評価

御前崎市では、平成24年2月からエコアクション21認証取得に向けた取り組みを開始し、平成25年3月4日付けで認証・登録を受けました。平成27年3月に図書館アスパル、学校給食センター、各公民館、平成29年3月に幼稚園、保育園、こども園、平成30年3月に、小学校・中学校・消防署、平成31年3月には市役所西館を認証・拡大しました。これで、病院を除くすべての部署でエコアクション21の取り組みを行う体制となりました。

最初はエコアクション21への取組みに、戸惑い等もあったと思われませんが、職員一人ひとりの意識も高まり、環境への負荷低減に向けた取組みが日常化してきております。

さて、令和2年度の取組結果ですが、二酸化炭素排出量及び電気使用量・ガソリン使用量が減少しました。また、市役所庁舎等の公共施設において、太陽光発電設備設置や照明のLED化など実施しております。今回、未達成の目標については、さらに努力をお願いし、達成した項目におきましても、なお一層の省エネ、地球温暖化防止に努めていただくことを希望します。

令和3年2月には、ゼロカーボンシティ宣言をしました。市民、事業者と一丸となり、2050年CO2排出量実質ゼロを目指してまいります。「第2次御前崎市総合計画」の「子どもたちの夢と希望があふれるまち御前崎」と掲げた将来都市像を、環境面から実現するため「守ろう 豊かな自然 創ろう 次世代へつなぐまち 御前崎」という望ましい環境像の実現を目指し、市民の皆様とともに「オール御前崎」で推進してまいります。

令和 3年 6月 21日
御前崎市長 柳 澤 重 夫



初版	平成24年11月22日
初版更新	平成24年12月27日
1版	平成25年 9月30日
2版	平成26年 8月31日
3版	平成27年 8月31日
4版	平成28年 8月31日
5版	平成29年 8月31日
6版	平成30年 8月31日
7版	令和元年12月10日
8版	令和2年11月 2日
9版	令和3年7月20日

御前崎市役所

エコアクション21

環境活動レポート

御前崎市役所 市民生活部 環境課
〒437-1692 静岡県御前崎市池新田 5585 番地
電話 0537-85-1162
FAX 0537-85-1149
E-mail kankyo@city.omaezaki.shizuoka.jp

